

## 付録1 学生アンケート自由記述



## 学生アンケート自由記述

## 付録1 学生アンケート自由記述

### 1. 立命館大学（各行は同一受講生のコメントを見開きで示したもの）

#### (1) 前期（情報理工学部3回生）

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
様々な外部の方の話を聞き、様々な技術にふれることができてよかった。	初回の講義 先生がおもしろかったから
いろいろためになる話が聞けてよかった。	ソフトウェア開発技術の話はとてもおもしろかったです。
現場の生の声を聞くことができ、興味深いものとなった。	沖電気工業の研究内容はまさしく研究開発をしているといった感じで、楽しそうであった。
あらゆる分野の最先端技術を知ることができ、知識が増えてよかった。	企業危機管理とデータセンターの技術とビジネス。話がおもしろく、内容も豊富だった。
現在、様々な企業で研究、開発されている最新技術について色々なことを聞けて非常にためになった。	卒業研究で簡単なソフトウェアの開発をするつもりなのでソフトウェア開発技術の講義は特に役立った。
将来、様々なところで役に立つ知識を得ることができてよかった。今後の授業に活かしていきたい	生体へのセンシング技術はなにを未来にもたらすか医療分野に興味があったため。
企業の人が実際に講義をしてくれる機会をあたえてくれたのですごくためになった。	2回目の講義のフラットパネルディスプレイが印象に残っている。ディスプレイの進化に驚いた。
就職前に、たくさんの企業の方たちの貴重な話をきけてとてもためになりました。	フラットパネルディスプレイの最新技術と画質評価においでの出るテレビの研究に興味をもったから
各学科の人間が集まっていたので仕方ないと思いますが、半分以上の講義が自分の専門外で、全く知識のない分野の技術の説明では、興味が持てないものもあり、その点が残念でした。しかし、興味のある技術の説明では、感銘を受けたものもあり、大きな影響のきっかけになりました。	第2回の講義（三菱電機情報ネットワーク）で、講義された方の話し方が上手く、自分の専門外の技術であったにもかかわらず聞き入っていました。
講座全体を学生のレベルを「わかっている講座」と「わかっていない講座」に二極化できると思う。「わかっている講座」の場合、単語の説明や具体例を多く入れていくれてくれたため、専門外、予備知識無しでも興味を持つことができた。逆に「わかってない講座」の場合、一方的に教える講義になってしまい、全く興味を持つことができなかった。	沖電気工業のセンサネットワーク最新動向。 Zig Beeについて、わかりやすく説明して頂くことができただけでなく、実証実験でどのように利用されているかを教えて頂いたため。
実際の企業から来て下さった技術者や開発者の意見を聞くことができたのは本当に貴重な経験となった。その中で開発に必要な能力や技術、さらに高い志を持つことが大事だとゆうことを教わった。	画像認識技術の授業によるデモが印象に残っている。あとは最終講演でやった指紋認証が印象に残っている。これからますます利用されていく内容だったのでよかった。
実際に企業で働いている方々の生の話を聞くことができてたいへん良かったです。また、最新の企業の動向などがわかったことは、大変良かったです。	企業危機管理とデータセンターの技術とビジネス 話しかたがおもしろく、自分の専攻している内容と合っていた。
今までの授業と違って、実際に企業の方のお話をきけて、参考になるどころが多くありました。就職活動を目前としたこの時期にこのような機会をもてて、よかったと思います。	第5回のソフトウェア開発が一番印象に残りました。私は情報システム学科なので、ウォーターフォールモデルなど授業でやったことだったので、理解度のチェックにもなり、とても参考になりました。また、企業の方から直接きく開発モデルは授業と異なったこともあり、興味深きことができました。
本講座は、IT技術の最先端を聞くことができとても役に立ちました。普段ではこのような機会は自分から申し込まないと難しいですが、12人の講演者の方の講演を90分間じっくり聞けたことがよかったです。また、レジュメにそってスクリーンも使用してくださったり。集中して内容にそって聞くことができました。	富士通のソフトウェア開発技術がとても印象に残っています。実際に現場の音が聞けたことで自分の目標がもてました。また講演者の方の話がとてもよかったです。
実際に企業で働いている人の話を聞くようなことは少なく貴重な体験ができてとてもいい講座だったと思う。一回一回のレジュメの量が多いのでHPにあげてくれるような配慮がほしい	ITアーキテクトの役割とキャリア SEやITアーキテクトの違いや、優れた設計についての話などとても面白かった。
この授業で多くの会社の方が話しをしていただきとても参考になった。情報の社会でも様々な分野の話を聞けたのは自分にとっても大きい。	私自身がセキュリティの研究室に入るための日立さんの講義が特に印象に残っている。この話をきいて自分の中で何をやるかイメージができた。
自分はIT業界について無知であったが、本講義において、あらゆる方面の企業の最新動向を聞く事により、この業界の現状を把握することができた。 よりIT業界に対して、興味を示す内容であった。 今後の就職活動に役立てていきたい。	「ロジカル/フィジカル・アクセスセキュリティ向け指静脈認証技術(日立)」 他の企業には無い社会貢献に対し前向きな日立の企業体制が印象に残り、良い刺激となった。指紋技術の将来における必要性も実感できた。
この講座で様々な分野の技術についての話を企業の方から受ける事ができて非常に興味深かった。実際に企業の方の声を聞けるチャンスはあまり無いためとてもよかった。質問しやすい雰囲気なものもよかった。途中から質問者の声が聞こえなくて何についての回答を話してくれているかわからなかったのが残念だった。	第11回目のITアーキテクトの役割とキャリアが印象に残った。 自分が将来どのような職種につくかを考える事ができた講義だった。
この講座は、さまざまな企業の方々が来られて、色々な分野の話をしてくださりました。以前より情報という分野に興味をもてるようになりました。一流企業の方々の話を聞くことが出来、自分にとってよい経験になったと思うし、将来したい事が少し明確になったと思います。またこのような企業の人の話を聞く授業などがあれば、受講したいです。	印象に残った講義は、最近ということもあり先週のセキュリティ技術です。理由は、セキュリティの問題は、社会的にも深刻化しているので、最も現実的で興味を持てたからです。全体的に習ったことがある分野が多かったので理解し易かったです。

自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
就活のため、就職後のためとても参考になった。	特になし	生徒からの質問もマイクを使ってほしい
自分が将来こうなりたいとかが描けてよかった。	国際的な IT の話。	専攻外のところは苦しいけれど新しいことがきけてよかった。
具体的な興味をどやって持っていけばいいか悩んでいたため大変参考になった。	ソフトウェア無線などの動向	特になし
将来の自分の仕事を考える上でとても視野を広げることができたと思う。		
各企業の最新動向を知っておくことで例えば就職活動をするときなどにどこの企業でどんな研究をしているかということがわかるので参考になった		
知らない企業や技術を理解でき将来の視野が広がった	医用画像	
いろいろな企業の人の話が聞けて将来何がしたいか、少し見えてきた。また、知識が増えたということでもめた。		特になし
	環境と IT 分野の融合領域	実際に、企業の方の話聞いて、とても刺激を受けました。
電子・IT 業界が今行っている事業の大まかな話をいろいろときいたことでより一層この業界で働きたいという想いが強くなりました。	グラフィックについて、ゲーム開発について	特になし
自分の研究する内容が教育に関することなので、技術的な面でのキャリア養成はあまりありませんでしたが、プレゼンテーションの仕方、どの分野にも関連する最新技術の紹介など、感銘を受けたものが多くありました。	・教育の場での技術について ・医療の場での技術について	内容だけでなく、プレゼンテーションの方法によって面白い、面白くないが分かれるのだと感じました。
4回生の自分にとっては全体を3つに分類できる。「自分のキャリアに関係のある分野」、「研究に関係のある分野」、「どちらにも属さない分野」。「自分キャリアに関係のある分野」については、データセンターやソフトウェア開発、IT アーキテクチャなどが参考になりました。「どちらにも属さない分野」は表面で B を選んだ講義です。	自動車の組み込み技術	質疑応答の時間がもっと欲しかったです
自分がどのような企業・分野に興味があるのかが少し明確にできた。今までは就職に対しての気持ちが弱かったがこの講義を機会に気をひきしめる必要があると感じた。	WWW 検索技術について	質問をする際に、質問している内容がわからなかったため、質問する生徒にもマイクをわたしてほしかったです。
この講座を聞いて、製品開発や、企画を生み出す上で、さまざまなニーズに合わせて考えていかなければならないということを知りました。こんごの人生で役立てていきたい。	企業情報など dB 設計など	事前にアンケートをとって聞きたい内容をしぼる。
勉強する動機付けになりました。また一口に情報といっても様々な分野があり、将来何をやりたいのかももう一度考えてみようと思いました。どの講師の方もおっしゃっていたように、学生のうちに長期休みを利用して企業訪問や資格取得の勉強もしておくべきだとあらためて実感しました。	生体認証についてがとても楽しかったので、静脈以外の生体認証についてもきいてみたいと思いました。	とても良い講座だったと思います。これからもこのような機会をもうけてもらいたいです。
たくさんの方が、視野を広く持ち、コミュニケーションを大切にすべきだと言っていました。今大学生のうちにしていかなければいけないことが見分かりました。目標をもってそれに向かって志を持ち、3K をつねに意識したいと思いました。	グーグルの検索技術 Vista について アドホックネットワークについてくわしく	質問をする人の内容が、聞こえにくかったので、マイクを使って質問をしてほしいです。
最新の技術について企業で働いている人達から実体験を通して話を聞くことができたのでとても面白かったし、将来働くことに対する意欲を持つことができた。	DB 構築などの話をきいてみたい。また OS などのミドルウェアの話を聞いてみたい	事前にアンケートをとって聞いてみたい分野などについて要望をとっておくといいと思う。
セキュリティの話において今現在多くのセキュリティがある中、顔認証や指紋認証について学び力になった。	セキュリティについて 携帯電話について	とても参考になる授業だった。このように多くの会社の話を聞けるのは学生にとって大きいものであると思う。
自分はまだ将来就きたい職業を明確に持っていなかったが本講義は、自分の選択肢の幅を広げるいいきっかけとなった。今後、就職を決定する際に貴重な情報として、心にとどめておきたい	SNS に興味があるので、それを取り扱った企業の講義を聞きたい mixi など	企業の人と個人的に情報交換ができるようになる（メールアドレスの公開）
色々な分野の方からの講義を聞き、どの技術について感心を持ち、その仕事に就きたいかを考えるきっかけにすることができたと思う。自分の将来の可能性を広げる事ができた	SNS についての話を聞いてみたいと思った。	講演を行ってもらった企業がどれも一流で偏った分野でなかったのがとてもよかった。
企業の方々の話を聞いた事は、自分にとって大きな財産になったとおもいます。大学生と社会人の差を実感したと同時に、早く立派な社会人になるために、今のうちに自分に出来る事をしたいと思います。就活が来年にひかえているので、少しでも多くの事を学び、知識を入れてキャリア養成をつちかいていきたいです。	Web 技術の検索についての詳細的な内容を聞いてみたいです。	

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
様々な企業の方々のお話が聞いて大変勉強になった。基本的に理解しやすいよう考慮されていたので聞きやすかった。	ソフトウェア開発技術。 専攻なので興味をもって聞いていたから。
最先端の技術に触れ合う機会になりとてもおもしろかったと思います。これからの就活の参考になりました。	一番最初の授業です。三菱電機の方のお話がとてもおもしろかったです。
ITに関する基礎や技術については大学の講義では習っているが、実際にIT関連の企業の方々のお話を聴くことで、最近の技術や、私たちが講義等で習って既に知っている技術が社会においてどの様に利用されているかなどを知ることができた。とても臨場感のある講義だと思った。	第1回目の三菱電機情報ネットワークの村木さんのお話は、単に技術の話をするだけでなく、話の組み立て方もよくとても聞いていて面白かった。
全体としては現在のIT動向を知る上で大変有意義ですばらしい講座であったと思いますが、中には基本的な技術紹介が多くあまり参考にならなかったものもありました。また、本講座は情報理工学部全体での履修であるのでしかたがないのですが、分野によっては自身とあまり関わりのないものもあり難しく、興味をもてませんでした。しかし、本講座を通じて得られた情報は今後の自身の成長に大変役立つものであったと思います。	第1回目の講義と第5回目の講義 共に講義の進め方が大変上手く、第5回目の講義では内容が「ソフトウェア開発技術」であり自身がソフトウェア志望であるため。
質問をしたい時があったが、時間がなくてうちきられたにでしっかり時間を取って欲しいと思った。 個人的にはもっと企業の内部の話を知りたい。	最後の講義。静脈認証の分野には興味があったので。自分でも色々調べていた分野だった。
各分野の最新動向についてや、実務の裏話を聞いたのは良かった。しかし中には眠くなるような話し方をする方がいたり、専門用語を知らないについていけない講義もあったりで、そこが少し残念だった。ただ、そんなことを補って余りあるほどに有益な経験が出来たと思う。	第一回目の村木さんの講義。何よりそのプレゼン能力の高さと、技術者といえど技術開発のことだけを考えているだけではないという話が印象に残っている。
専門科目では、自分の学科の分野しか学ばないけれども、他学科の分野も含めたいろいろなトピックスを学ぶことができ、良かったです。就活に向けたアドバイスも聞いてよかったです。	「移動通信将来動向」 携帯電話と話をからめてくださったので興味を持ちやすかったです。基礎知識から話して下さって良かったです。携帯電話の進化が面白かったです。
最新の技術について企業で実際に働いている人から話をきいてとても面白かったです。いくつか興味のある分野についての話があり、楽しく聞く事が出来たし、又それ以外の講義についても今まで知らなかった事を数多く教えていただいたので大変ためになる半年だったと思います。	第一回目の企業危機管理とデータセンターの技術とビジネス 第一回目だったという事もありますが、それ以上に講師の方の話し方が非常にうまく90分間聞いていて全くあきなかったのもとても印象に残りました。「話し方」の重要性を理解しました。
今までの授業ではなかった企業の方々の実践的な現場や技術の話を知ることができてためになりました。毎回のレポートは少し負担になる部分もありましたが、再度講義を思い出すためには役に立ちました。	初回の三菱電機の講義はすぐわかりやすくおもしろく進めてくれたので印象に残っています。
普段聴くことのない企業の方々のお話をきけたので、現場で何をしていたか、何が起きているかなど新鮮なお話だったので、この講義を受けて良かったと思いました。	企業危機管理とデータセンターの技術とビジネス 最初の講義という印象もありますが、何よりも軽快な話術が印象に残っていた為です。
本講義では開発の現場で活躍されている方々のお話を聞くことができ、とても有意義でした。開発されている最新の技術の話もそうなのですが、特に現場の話や、今求められていることなど普通の講義で聞くことのできない話をきけたことはよかったです。	7/2 ITアーキテクトの役割とキャリア 理由 講師のかたの話に力があり、聞いていながらかきつけられるものを感じたから。
就職後の仕事内容がいまひとつわからなかったり、よく聞く名前の企業が具体的に今どんな開発をしているのかわからなかったりで、そういったものを把握することが出来てよかったです。	ITアーキテクトの紹介の講義が将来SEシステムの職に就きたい自分にとってとても参考になった。
普段大学生活では聞くことのできない、企業の方々のお話を聞くことができて、とてもいい経験になった。 これから研究室に入ったり、就職活動をする上でこの講義はとてもよいものだった。	6月18日のセイコーエプソンさんの講義はとてもおもしろいデモなどがあり、すごく印象的だった。
この講座のおかげで今習っている専門知識が社会に出てからどのように使われているかがとてもよくわかりました。専門の知識以外にも社会にでていく上で必要な力がどのようなものか、企業はどのような人材を採用してくれるかが具体的ではないが形として理解できた。	マーケティング分野の分析システム マーケティングに興味があるから
ITをテーマとした講義だったが、多種多様な企業についての話を聞くことができ、同じITの中でも様々な仕事があることに気付くことができてよかったです。自分の専門分野とは異なる内容についても、興味を持てる講義だったし、自分の専門内では、まだ知られていない技術や製品について説明してもらえ、非常に満足できる講義だった。	移動通信技術の講義が特に印象に残った。普段あまり意識せず使用していた携帯電話の通信について、どのような技術が利用されているかわかりやすく説明してもらえたので。
多くの企業の方からの講義は、とても将来を見つめる上で役に立った。専門的な話でも分かりやすく説明して頂いたので知識を深めることができた。	画像認識技術の講義が一番印象に残った。一番興味のある分野だったからである。又、印象深く説明して頂いたからである。
本講座全体を通じて、さまざまな技術や職種を知ることができました。また、企業の方々のお話を生で聞くことができ、とても面白かったです。本講座はとても満足することができました。	特に印象に残った講義は「ソフトウェア開発技術」の講義です。私自身がとても興味ある分野だったので、実際の業務の話が聞いて良かったためです。
今回、このような講義をとることができ光栄でした。大学内で勉強しているだけではあまり接する機会のない活きた技術について話を聞くことができとても面白かったです。	東芝さんの画像認識技術が、一番面白そうに印象に残りました。学科は専門外ですが、大変興味深く講義を聞くことができました。

自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
今、何をすべきかという事が、企業の求める人、能力等についてそれぞれ意見が聞けたのでよかった。謙遜されたのかもしれないが、学生の時、特にスゴイ事をされていたわけではないんだな、というのが印象に残った。	IT 技術の活用（方法論、効果、現状等） 日本の将来とからめたもの（世界との比較、日本の位置等）	おみやげのある企業はやはり印象に残りやすいと思います。
技術・開発系に就職したいので、最先端の技術を教えていただくことができ、とても参考になりました。	ネットワーク	もっとアドバイスの時間を増やしてほしい
現在大学で習っていることが、社会でどのような形で用いられるのかわかることができたので、自分のキャリアを決める上でもっとも参考になった。もっと専門的な内容はやはり大学院で研究すべきだとは思いますが、今持っている知識の内容だけでも社会で生かせるのではないかと、自信を持つこともできた。	ソフトウェア系の講義が富士通の他には特になかったため、ソフトウェアの開発管理などの話もしてもらいたかった。	今回は「IT 最前線」という IT 全般での話だったので、ある分野に偏りがあると話についていけないことがあった。企業を選定する上で、もう少し内容の関連性について考えて欲しい。
今まではソフトウェア志望であり、ソフトウェア開発に進むくらいしか考えていませんでしたが、本講義を受けソフトウェアと一言にいても様々な業務があり自身の今後の進路をもう一度考えなおすよききっかけになったと思います。	テーマではありませんが現在の IT の技術的な部分だけでなく実社会において、また社会という組織においてどのような事が行われているのかをもっと聞きたいと思いました。	分野をより細分化してほしいと思います。
それぞれの会社の進歩、発展の仕方がよく見れて、必ず解決策はあり、それを乗り越える事で次があるのが理解できて、とても良かった。入りたい会社の候補ができた。	モバイルアドホックネットワーク技術	この講座は企業を見る目、発展の仕方、講師の生の声が聞いてとてもよかった。講師の人の話す内容が難しすぎる時があった。
多くの講師の方から、会社に出る上でのアドバイスを頂けたので、勉強以外にどんなことに興味を持ち、どんなスキルを身につければよいかを学べた。実際の社会の第一線で活躍していらっしゃる方々なので、アドバイスも素直に聞き入れることが出来た。	ウェブに関する動向など。	貴重な機会を与えて下さっていると嬉しいです。ぜひ今後も続けていってほしいと思います。
就活に向けたアドバイスを聞いて良かったです。質疑応答は企業の方の考え方を知ると同時に、質問をする学生から志の高さを感じることができ刺激されてたので特に良かったです。就職やその後のキャリアアップについて考えるきっかけになりました。		
今企業ではどのような人が求められているかという事をきけたのは良かったです。又多くの方が「基礎が大事」という事をおっしゃっていたのは印象に残りました。	マウス・キーボード等のハードウェアについて Cell (ps3) 等の最新のゲーム機のプロセッサについて	外人の方の話もきいてみたいです。
自分の知らない分野についての話が多かったので全体的に自分の視野を広げるための良い機会にできました。進路先として考えている所も何個かあったので参考になりました。	ネットワーク・センサ技術・Web アプリケーション	もっと他の分野の話も知りたかった。技術的な話を簡単に話してほしい。
まだまだ自分には知識という面だけでなく、心というか気持ち等の精神面で足りない所が多々あるのだということをおもいしらされる事ばかりでした。	有機 EL、スキャナーの技術	
講師の方の話や基礎がだいじだと痛感しました。またこれからの時代は語学力が必要になってくるなど、的確なアドバイスをいただけたと思います。	PS3 や Wii、PSP、DS などのゲーム機の話やネットワークの観点から聞いてみたいです。	入社 5 年目ぐらいの若手の人の話をもっと聞いてみたかった。
企業に入ってから、最低限の社員教育が行われるところもあるみたいなので自分の実力不足もある程度解消できそうよかった。しかし自分が興味を持った内容の業務はプログラミング言語が必須なものが多かったため、在学中に必要レベルまで達しなければならなかった。	最先端の医療機器（いかにリスク・後遺症がないか） 専門とずれているが車・バイク等のエコロジーなエンジン	講義というより講演快みみたいな感じだったので楽しんで聞くことができた。
(3) でも書いたが、この講義はこれから、研究室や、就職にとっても役にたった。そして、さまざまな分野での最新技術を紹介してもらいとてもよかったです。	ゲーム機などの話	レジュメを見て、話を聞くだけでなく、デモなどがもっと多くなるともっとおもしろい講義になると思います。
今習っている専門知識がどのように使われているのか具体的なことで頭張る気が出てきた。講演者の方々のプレゼンの仕方もよくできていて、今後、自分があのような立場にたてるような機会があるように頑張っていきたい。		デモがあればもっとわかりやすく理解出来ると思う。
自分の将来を考えるにあたって、企業がどのような取組みに力を入れているのか、またどのような人材がもてめられているのかといったことが詳しく聞けて、キャリア養成に関して非常に参考になった。また、毎回の講義の最後にあるアドバイスについても今後の大学生活をどのように送るかを考えるヒントになった。	最新のオペレーティングシステム コンピュータゲーム	良い講義だったと思います。積極的にしてもらいたいと思います。
今まで興味のなかった授業でも実際に企業で使われていることに関連していたりして興味をもてるようになった。また、そのことが企業でどう活用されているのかわかることができて役に立った。	コンピュータグラフィックス技術等の話 ゲーム機の構造による話	もっと、実際に実験を行って、目で確かめる授業を行ってほしいと思いました。
今回の講座は、自分のキャリア養成に大いに役に立ったと思います。さまざまな技術や機種を知ることで自分の将来について考える機会が増え良かったと思います。	私自身「ソフトウェア開発技術」に興味があるので、それをもっと詳しい業務についての話が聞きたいです。	今回のような講座は、学生のキャリア養成に大いに役に立つと思うので、これからも、このような講座を続けてほしいと思います。
色々な方々から今すべき事や社会が求めている人間像などを聞くことができとてもよかったです。これからの自分の生き方にも活かそうと思います。	ゲーム産業の現状など聞くことができれば面白いと思います。	質問する際も、マイクを使って下さい。講師の方が「いい質問です」と言われてもその質問が聞こえないので残念でした。

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
企業の最先端の話をかきかせていただいて、自分の知らない分野、元々興味を持っていた分野と様々あるが、各ジャンルに対する印象がより深まったと思う。今まで学校で学んだ内容が講義で出てくるのが楽しい。	富士通のソフトウェア開発が印象的だった。それは内容というよりもプレゼンのやり方に大変興味を持ったのが大きいと思う。
たくさんの企業の方々のお話を聞いて非常に参考になりました。特に、今まで学んできた技術が実際社会でどのように生かされているのかなど、生の声をきくことができ、私のこれからのキャリア養成に役に立ったと思います。	移動通信将来動向 (NEC) です。なぜかという、私が今所属している研究室で研究している分野と似ていたからです。研究室とは違い企業で、どのように開発されているのか、詳しく聞けてよかったです。
さまざまな企業、IT 関連の話が聞けて、4 回生の時ではなく、就活をする以前の3 回生時に聞きたかったと後悔しています。内容に関しては、実際に開発者本人を招いて、苦労話、達成感話なども聞きたかったと思う。	移動通信の将来の動向に関して。自分自身が移動通信方式に興味関心があり、今後その分野でやっていきたいと考えているため。
企業の人の貴重なお話を聞かせていただき、とても参考になりました。また、研究している側からすると、どういったことを研究すると良い結果が得られるなどといったことも学べてよかったです。こういった授業でまたちがう企業が来てくださる時に参加したいです。	セキュリティ向け静脈認証技術です。初めて聞いたシステムということもあり印象深かったです。そういった新しい技術をもっと知りたいと思いました
企業で実際に進んでいるプロジェクトの話などがきけてよかった。「開発」というものが今までイメージできなかったが、講座を通して少しイメージできるようになったと思う。また、そのようにイメージできることで、「開発」という仕事をやってみたいと思うようになった。もう一度受講できるのであれば、受講したい。	富士通のソフトウェア開発 将来の技術動向について話してくれたから。特に Web2.0 に関する話が好きでした。
非常に幅広い分野の最新動向を聞くことができ自分の将来にもプラスになったと思います。また、さまざまな刺激を受けることができ、さまざまな分野に関心を持つことができたのでとても満足しています。このような貴重なお話を聞くことができる場を設けてくださってありがとうございます。この貴重な経験を今後活かしていきたいと思います。	センサネットワーク最新動向の講義が特に印象に残りました。印象に残ったポイントは、防災の面で、飛行機で上空からセンサを大量に投下することで、生存者の発見を行ったり、1つ1つが自立的にネットワークの構築を行うとういことで、防災技術の幅が広がると思い感動しました。
現在、企業で活躍されている方々の話を聞くことができ、今の IT 分野の技術がどうなっているか少しわかりました。学生のうちにしておいたほうが良いことなども聞いて勉強になりました。	企業危機管理とデータセンターの技術とビジネス (第1回) ケーブルについての技術など詳しく講義してもらえてわかりやすかったの
この講座のように、企業の方を呼んで講義してもらうことはあまりないのでとても新鮮で興味深い話が聞けて、良い経験になりました。また、このような講座を受講して、企業の方の話を聞き、自分の将来に生かしていきたいと感じました。	「移動通信将来動向」 今自分が勉強している分野に近くとても役に立つ話が聞けたからです。
企業の第一線で活躍している方々の新鮮なお話を聞いて自分のキャリアに関してすごく参考になりました。また今後の自分の活動についても刺激を受けたので今回の講座は非常によかったですと感じています。	指紋・静脈認証技術について 理由：自分の一番興味のある内容だったため
全体的に興味を持てる講義だったと思う。企業の方々のお話を聞く機会があまりないので自分のためになった。	専門から外れるが、5/28 のマーケティングの話がおもしろかった。実際の市場の動きが少しだけ見られたため、実社会の流れが少しだけ見えた。
これからの進路を決めるにあたって複数の会社の人の話が聞け、自分のキャリアデザインに活かすことができました。今回この講座を受けた理由が今後の進路を決める参考にしようというものでしたが、幅広い分野の話が聞けるように講座が考えられて、期待以上のものが得られました。	東芝の画像認識技術 テレビの内側システムを知る機会が今まで無くとても興味深かった。
企業のトップの方々毎週企業の中心の開発についてお話していただいて就職活動にとっても参考になりました。	マーケティング分野における分析システムが印象に残りました。私は、通信分野に興味がなく、分析していか商品よりよく買ってもらえるかを考えるのは楽しいと思いました。
技術の面で専門的すぎてわかりにくいところがあった。それよりもその企業は IT 業界で何をしているのか、何が出来る会社なのか、もっと社会全体からの視点で知れたかった	IBM 自分が行きたいと思っている企業だから。
様々な企業の最新技術に触れることができ大変有意義な時間だったと思う。特に、就職活動を控える私達にとって、企業の方々のお話は良い刺激になり、キャリアアップに役立った。どの企業の方も、私達のためにしっかりと準備して来られていることが感じとれ、学習意欲も向上したと思う。	三菱電機情報ネットワークの村木克己さん どんどん講義を進めていかれ、ついて行くので精一杯だったが、とても楽しい講義だった。また聞きたい講義の一つだ。
様々な会社を知ることができ就職活動を始める第一歩となった気がします。	最後の講義である富士通 会社の PR もしてくれたし、行きたいと思った。
企業の方々のお話を聞けるというのは、すごく貴重なことだと思うし、自分のこれからの非常に役立ちました。	特に印象に残っているのは一番最初の講義です。村木さんの間に笑いを入れたりなど、話の仕方が上手くて参考になりました。
情報系企業の方による幅広いテーマについての講義を受けることができた。しかし、自分の専門分野以外のことについては、専門知識が少なく理解しづらかった講義が数回あった。全体的に、とてもおもしろかったし、授業を受けることができてよかったと感じている。	7/2 に行われた、IT アーキテクチャの役割とキャリアが一番印象に残っている。直接キャリアにかかわってくる話題だったのでとても参考になったからである。



自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
自分が何をしたいか。これも現段階で把握する事が今の自分にとって大切な事だ。どんな企業に就職するのかどんな仕事を将来ずっとやっていきたいのかを、大学院を通じて見つけていきたい。	ネットワークでも特に最新の有線ネットワークの動向を聞きたい。各ターミナルでのアプリケーション等もおもしろそう。	
現在、企業で、実際どのような開発がされているのか、たくさんの企業の方からいろんなお話を聞くことによって、これから私自身を見つめ、今何をすべきなのかを考えるいい機会となりました。	まだ流通していないような、最新技術のお話を聞きたいです。	こういった機会をどんどん増やしてもらいたいです。そして、早めにキャリア養成に生かしたと思います。
IT 関連企業ということ。通信関連を勉強していこうと考えているので、ネットワーク、暗号技術、通信方式、キャリアに関する4企業の講義がとて役立つものだった。	携帯コンテンツ。	数多くの企業の講義を開ける機会は限られている。前期・後期を分けるのではなく、年間通しての講義にして欲しい。部屋の空気が悪いと思う。
これから研究や就職をしていく立場として、参考になるお話ばかりでこれから必ず役に立つと感じながらお話を聞きました。プレゼンなども多くなっていくと思うのでプレゼンの参考にもなりました。	GPS、RFID タグなどのくわしいお話を聞けたらうれしく思います。	この大学に来て一番興味ある講義でしたのでこれからも毎年続けて行って欲しいと思います。
メーカーの人の話が多かったので、メーカーの良さが伝わってきた。今まで、メーカーに就職することは考えていなかったのに、自分の視野が広がったと感じる。私は通信系の会社へ就職するので、就職する前に、様々な通信系の会社の話を聞いておきたかった。	Docomo、Au、softbank のような通信系の会社の人の話を聞きたい。また、将来どのようなサービスが提供されるようになるのかを話してほしい。	普段のような講座よりも楽しい話を聞けることが多いので、今後も続けて行ってほしいと思う。
将来は、複合機を扱っているメーカーで働くことが決まっていますが、本講義で「生体へのセンシング技術はなにを未来にもたらすか」というところで、複合機メーカーでも、他分野で活躍できるということがわかりました。また、ユビキタス社会ということで、応用できそうな技術がたくさん出てきたので、非常に参考になりました。	これからは、マーケティング分野のわかる技術者になることが大切だと本講義の第1回で学んだので、マーケティング分野のわかる技術者になるためにマーケティング分野に関する講演会を聞きたいと思います。	JEITA 講座からは学ぶべきものが非常に多くあったので、これからもぜひ、最新技術の動向の講演を続けて行ってほしいと思います。貴重なお話をありがとうございました。
さまざまな分野の方の話を聞いて将来したい仕事について考えることができました。	セマンティック Web の技術について	できれば学科別に分野を分けてもらえたらいいと思いました。
いろんな分野の最新動向などが聞くことができ、知識を深めることができ、将来に対する選択肢が増えてよかったです。	セマンティック Web の技術について	さらにいろんな分野への知識を深めていきたいので、様々な分野の企業の人を呼んでもらいたいなと思いました。
やはり自分の所属学科の専門分野以外の分野のお話を聞くことができたので。これからの自分の進むべき道に関して視野が広がったと思うし、今まで知っていた部分のお話に関してはさらに深めることができたので全体として非常に自分の身につくことばかりの内容だったのでためになる講座だったと思います。	セマンティック Web について	今後ぜひともこの講座を広げて行ってほしいと思います。自分自身にも身につく内容だったのでまたお話を聞きたいと思います。
これから研究室に配属されて、研究、また就職活動が始まるため自分のキャリアが大きく変動すると思うので、この講義を通して得たもの等生かしていきたい。	コミュニケーション学科に特化した講義が少なかつたため「情報理工」としての講義だから仕方ないと思うがネットワーク系を増やして欲しいと思った。	他の学部でも同じような講義があったら面白いと思う。
今回の講座で自分の視野が広がり狭かったキャリアデザインに良い影響を与えてくれました。特に三菱電機情報ネットワークさんの開発技術の仕事5つが IT 業界の仕事に就くであろう自分にとって根本となるものがありました。	空間知能に関する話が聞きたいです。	
企業が求める人材についてのお話が聞けてとても参考になりました。実際、就職活動前にこのような話を聞ける機会は少ないのでとてもうれしかったです。	マーケティングについてもっとくわしい話がききたいです Web 広告関係の仕事についてもききたいです。	
今の時期にいろいろな企業の方のお話を聞いて、とても刺激的だったし、就活に近づくにつれてこのような経験は必要だと思いました。今回の講義で行きたいと思った企業も実際にあったので良かったと思います。	医療における IT システムの導入	もう少し庶民的な説明をしてほしいです。暗号技術や海底ケーブルについて深く専門的に説明されてもよくわからなかったです。
この講義を通して、私が学生のうちにしなければならぬことが分かった。様々な物に触れ、自分の知識の幅を広げて行きたい。	Blue tooth 技術の最新動向 モバイルゲームについて	この講座のおかげで一ステップアップできた気がします。また機会があれば参加したいです。
会社にはいつからでも技術がないと難しいものになると感じました。就職活動まで、まだ時間があるので、自分が行きたい会社をよく調べ、研究室に入ってから技術を少しでも身につけようと思いました。今回、3回前期でこのような企業連携の講座をうける機会も設けられ大変よかったです。		学生の質問にはマイクつかって!!!
就職活動のことやこれからどうすればいいのかなどお話を下りきりこれから非常に参考になりました。自分のこれからについて改めて真剣に考えることができたのもこのキャリア養成のおかげだと思うし本当によかったです。		この講義を受けることができよかったです。
自分の視野をひろげることができた。また、いろいろな分野にわたった最近の専門知識を得ることができた。毎週新たな刺激をうけることができ、いろいろな面で自分を成長させることができ、いろいろな面で自分を成長させることができた。	もう少し、ソフトウェア開発についてや、ユビキタスについて聞いてみたかった。	ぜひこれからも続けて行ってほしい。

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
<p>普段あまり関わることができない、現場で活躍されている方々の話を直接聞くことができ大変勉強になった。この講義で学んだことを生かして、自分の将来について深く考えていきたいと思う。</p>	<p>IT アーキテクチャの役割とキャリア 自分の将来について直接考えることができる講義だから。</p>
<p>いろいろな企業の方々の話を聞いて、とても自分のためになりました。学生の質問にもていねいに答えて下さってとても参考になりました。この講座で学んだことをいかせたらと思います。</p>	<p>一番最初の講義がとても印象に残っています。村木さんの話が特に上手で聞きいていたのを覚えています。</p>
<p>様々な企業の方が来てくださって話してくれたお話はとても自分のためになりました。また質疑応答では学生の気になることをとても親切に対応してくれたのがとても印象に残っています。</p>	<p>第1回の三菱電機情報ネットワークの講義です。話し方がとても興味をもたせてくれるものだったからです。</p>
<p>企業のトップの方々の話を聞く機会がまずないので、とても貴重な時間でした。また研究の概要だけでなく最新技術や製品の紹介が特に興味深かったです。</p>	<p>5/21(月)のソフトウェア開発技術 女性の方だったという事と、理系職の内でも企画やコンサルの仕事の仕事の話に興味を持ったため。</p>
<p>難しい部分もあったが、いろいろな企業について、今まで知らなかった部分を知ることができてよかった。 理系の私たちが一体どういう仕事をするのか、理解できてよかったです。</p>	<p>第1回の三菱電機情報ネットワーク 先生が非常におもしろく、話も興味がある内容だった。</p>
<p>企業人の話はとても新鮮で、またどのような人材を企業が求めているか知ることができたと感じている。</p>	<p>画像認識技術の講義が特に印象的であった。なぜなら、その時期に他の講義で画像に関する開発をおこなっていたからである。</p>
<p>普通、大学では聞くことができない話が授業で聞くことができ、非常に価値のある時間がすごせたと感じている。</p>	<p>ソフトウェア開発技術 / 自分の分野に近かったこの職業に興味がすごくあった。</p>
<p>12回の講座をすべて受け終えて、期待通りの話を聞きました。やはり第一線で活躍されている方々の話には、説得力があり、社会の厳しさを感じました。話の中には知らなかったことが多く、たくさんことを学ぶことができました。私のキャリア養成に大きな影響を与えた講座であったと思います。このような機会をもっと増やしてほしいと思います。</p>	<p>・ロジカル / フィジカルアクセスセキュリティ向け静脈認証技術 私がATMなどを利用する際に暗証番号を入力しますが、これではセキュリティ上危険性がないとは言えない。マイノリティレポートで見ていたようなセキュリティ技術に興味がありこの講義は私の心を魅了したから。"</p>
<p>今までの授業では、こういった本当の企業の方が来られて話しを聞けるといったような機会はほとんどなかったの、とても興味深く話しがきけました。</p>	<p>移动通信についての6/25日の日本電気の講義が印象に残っています。コミュニケーション学科ということもあり、内容的に学んだ事と関連が深く、日常に使うケータイのことであり、印象に残りました。</p>
<p>毎週様々な企業の方々の話を聞いてすごくなった。ただ質問が出来なかったことが残念だった。</p>	<p>特に印象に残った講義：バイオニア（フラットパネルディスプレイの最新技術と画質評価） 理由…自分の興味がある分野だったし、未来のテレビの話などがとてもおもしろかったため。</p>
<p>実際に企業の方から話を聴くことによって、今企業がどのようなことを研究しているのか、どのような人材がほしいかについて分かり、就職に関しての知識が増えました。</p>	<p>日立製作所が一番印象に残りました。理由は指静脈認証技術に大変興味があり、近赤外線をあてて、指静脈を撮影するという原理が面白く、実際に銀行のATMに使用されていたり、更にドアハンドル内に光源を設置されていて、面白い工夫がされていたからです。</p>
<p>さまざまな企業のお話を聞いてとてもためになりました。企業の研究している内容を深く知る事ができ、とてもいい経験になりました。自分では知っていると思っていた企業でも、実はイメージとは全く違った研究をしていたりと驚く事が多かったように感じました。</p>	<p>第12回に行われた日立製作所の徳永尚文さんのお話がとても印象的でした。指静脈を使った認証システムというのがとても意外で、それを可能にするシステムにとっても興味を持ちました。このシステムの可能性にとっても期待ができ、お話もとても自分の身になったと感じました。</p>
<p>全12回の講義で普段の授業では聴くことのできないお話をいただき、とても新鮮な気持ちで講義を聴くことができました。基本的には、いま現在注目されている新しい技術についてのお話が多く、興味深いものでした。またセンシング技術や指静脈認証は、初めて聞く言葉であったこともあり、新しい知識として身に付いたと思いました。</p>	<p>ロジカル / フィジカルアクセスセキュリティ向け静脈認証技術 理由：網膜認証、指紋認証などは以前に聞いたことがあったのですが、指静脈で認証を行うというのは初耳であり、とても驚きだったので。</p>
<p>1、2回生の間に学んだ画像関連や暗号技術の話をより詳しく聞くことができよかったと思います。 今までの講義で学ぶことができなかった技術が多く新たに知識を得ることができたかと思っています。 自分で進んで勉強していくことが、企業に入ってから大事になると思います。意欲的に取り組んで行きたいです。</p>	<p>「暗号技術の最新動向」と「指静脈認証技術」に関しては、多少分野が違うものの、自分が興味のある分野だったので印象に残っています。暗号方式や認証技術が自分が知っていたものだけではなく、もっとたくさんあって、知ることができてよかったです。"</p>
<p>色々な企業の方が来て話をしてくれたのですが興味がある分野とない分野と差が激しく自分のやりたいことではなく、逆にやりたくないような分野がわかったのでよかったと思います。企業での専門的な話をされる方もいたのですが、まだ実感が沸かないのですごくむずかしく感じた講義もあった。</p>	<p>私が印象に残ったのは第1回目、すごくやわらかい話をしてくれたのが印象に残っています。 やる気、気力、体力があれば、仕事ができるという言葉に救われました。</p>
<p>普段聞くことのできない話を聞いたのでよかった。また色々な企業も知ることができて就活のつながると思った</p>	<p>セイコーエプソンの方の講義の中で一点をみるものにとっても興味をひかれた</p>
<p>企業の人に直接きていただいて話を聞くのは、1回のときの情報コミュニケーション学じよろんいらいで、しかも、3回というしゅうよく活動まじかにこのような貴重な話をきけてこうえいに思いました。</p>	<p>三菱電機・情報ネットワークのデータセンターに関する話が一番興味がありました。話してくれた方の話し方が面白くお話していただき、聞いていて楽しかったです。</p>

自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
様々な職種の方々から、様々な話を聞くことができて大変役に立った。自分の将来について深く考える機会ができてよかった。	エンターテインメント業界について。聞いてみたいという人も多数いたので。	これからの人生のためにもこの講座を続けて欲しい。
キャリア養成について全く意識をしていなかった自分でしたが、この講義を受けて真剣に考えるようになりました。この講座で学んだことを実践してキャリア養成していきたいと思えます。	自分は情報コミュニケーション学科なのでその分野のお話ならどんな内容でも聞きたいと思えます。特に、今はエージェントシステムに関して聞いてみたいです。	本当に貴重な時間となりよかったです感じます。今後もこのような機会があれば受講したいと思えます。
今までたくさんの企業の方に接する機会があまりなかったので今回の JEITA 講座はこれからの自分を考えるよい場でした。	情報系だけでなく様々な分野の企業の話もききたいです。	
私は今3回生で夏のインターンシップの準備や就職に向けた業界研究を始めた所だったので、自分がこの会社はこんな仕事をしていると決めつけている部分があると認識できて良かったと思えます。	Web2.0 技術やネット広告などに興味があります。	あまり専門的な内容は時間的にも厳しい「難しかった」という記憶しか残らないので、それよりもどんな仕事をしているか、どんな製品を作っているのかという紹介を中心にしたいです。
これから就職活動するに当たっていろいろな幅の仕事について、知ることができて選択肢が広がりました。	理系の分野だけでなく、もっと文系よりの企業の話も聞いてみたいと思えます。	
この講義で就職の幅がとて広がったと思う。例えば生体へのセンシング技術の講義ではソフトウェア開発の技術を医療に役立てられることを知ることができた。	全日空などの航空企業	
貴重な話を通じて考え方が変わってきたし自分の視野が広がったと思う。これを就活に生かせたらいいと思う。	ケータイ開発・自動車	非常に価値のあるものだと思う。
私はキャリア養成として院進学を考えています。研究をしようと思っている立場からこの講座を受けて、参考になることが多くありました。私も第一線で活躍できるようこれからの生活をがんばっていきましょうと思えます。かたよった意見を広い考えにすることができました。	私がこれから研究しようとしている防災や ITS などの分野の話を知りたいと思えます。時間の都合上、詳しい話は聞けないと思えますが、できるだけ詳細を話してほしいと思えます。	このような貴重な話を聞くことができる機会を与えてくれた JEITA にはとても感謝しています。さらにこのような機会を増やしてほしいと思えます。
学生であり、社会でどのような企業がどのような事を行っているのかという知識が少なく、ほとんど何もわからない状態だったので、その一部でも知ることができ、そこから自分なりに調べ知っていくというきっかけになり、よかったと思えます。	防災関連の技術に関するテーマのお話が聞いてみたいです。	今後もこういった機会があったら進んで参加したいです。
今、企業が求める人材や能力など具体的なビジョンを知ることが出来て良かった。今後の自分の課題となることも知ることが出来たし、自分の目指す企業の仕事内容など得るもの多く大きいものばかりだった。	フジテレビ、テレ朝などのマスコミ企業	特になし
今回の講義で、就職に関しての知識が深まり、自分が実際にどのようなことに興味があるか、またどのような職業に適しているか少しわかった気がしました。興味のある分野がはっきりしてきたので、それを学び、	サーチエンジン 類似検索	
さまざまな企業の方々のお話を聴いて、どの企業も自分達の生活にとても役立つ研究をしているとあらためて実感しました。身近な物から生活には直接は関わらないものまでありましたが、なにかしらのかたちで私達の生活に貢献してくれていると思えます。私も社会に出た時にはこのような自分達の生活に貢献できる仕事がしたいと思えます。そんな企業を選んでいきたいと思えます。	NTT ドコモなどケータイに関する通信のお話を聞いてみたいと思えます。	
講義の中で、いま企業がどのような人材を求めているかということについてのお話をいただき、とても参考になりました。また、これからどのように残った大学生活を送ればよいかということについても参考になるお話をいただき、よかったです。	Web2.0 について、新しい検索エンジンについて	もっとこのような講座が増えればよいと感じました。
自分の知識は、すべての分野について浅く広く、もしくは何も知らないのどちらかでした。この JEITA の講座では多くの分野について専門の方の講演をきくことができ、自分が知らなかったことへの意欲をかきたてられる良い場になったと思えます。キャリア養成について具体的なビジョンを描ききっかけになりました。まずは、自分に足りてない知識を身につけることが大事だと思えます。	今日の音楽再生機器について。Apple の ipod や SONY のものなど色々あるが、詳しいマーケティングのことなども聞いてみたいです。	多くのためになる話をさせていただき、ありがとうございました。このような話を聞くことができる場は少ないので別の形でもう一度このような機会を与えてもらったらいいなと思えます。
まだまだ講義を聞いても分からない方が多かったので、自分の勉強不足と、知識のなさを実感しました。これから自分が働くことに関して、ある程度の技術も必要だと思えますが、それ以外にも大事なことがあると思うので人との付き合い方や人間関係も勉強していきたいと思えます！	セキュリティに関して、これからの社会は大事になっていくと思うのでもっときいてみたいです。	今、やっている色々な講義も役に立つことが分かってよかったです。
研究室配属の時期と重なっていたこともあって、いろいろと将来について考えることが多くなったので、とても良いキッカケになった	自動車関係の話(デンソーなど)を聞いてみたいとおもった。	自分達と比較的年齢の近い20代の人のお話を聞いてみたいと思った。
やはり、じっさいに開発を行っているエンジニアの人に話をきけて、働くときの心がまえを話してもらい、今から高いいよくをもってしゅうしょくかつどうにとりくもうと思えます。他にも、今、私がじゅぎょうで学んでいることがかんけいありじゅぎょうの大切さをあらためて実感した。	NTT とか聞いてみたいです。	学校外でもこのようなことをしてほしいです。

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
<p>本講義では、企業の第一線で活躍なさっている方々の話を聞いた事がとてもよかったです。なぜなら、今まで学んで来た講義は基礎的な内容だったので、実感を得ることができませんでした。しかし本講義では具体的な内容だったので、自分が学んできた事が社会でどのように応用されているのか知ることができました。また、専門外の話も聞いたことも自分の視野を広げることになったと思います。</p>	<p>「企業危機管理と…」やはり1回目の講義であり、また講義をしてくださった人の個性も強かったからです。 「暗号技術の…」自分はセキュリティについて興味を持っていましたし、それについての最新動向を聞いたので印象に残っています。</p>
<p>今回の講義を通して様々な企業の方々からお話をお聞きすることで、これからの大学生活を送る上での橋がけになったと思います。今後、自らの目で興味を持つことができた会社を調べてゆくことで就職活動に取り組んでいきたいと思っています。</p>	<p>自分は、セキュリティについての研究室に進む予定なので、暗号技術と、指静脈認証について意識してお話を聞くことができました。また、マーケティングにも興味があるので日本ユニシスのお話も印象に残りました。</p>
<p>就職する、進学するに関わらず、企業の取り組みや、企業と社員の関係、または企業と社会の関係など、世の中の仕組みやすがたを知ることができてキャリア養成に関しても参考になった。 分野違いの講義も説明がわかりやすく、興味を持って聴講することができた。企業の方の個性も感じられて毎回新鮮に聴くことができた。</p>	<p>フラットパネルディスプレイに関する講義が一番印象に残ったディスプレイはこれらの講義の中でも一番自分の身近にあるので、一番関心をもてた</p>
<p>プレゼンも話し方もうまく聞きやすく面白かったです。図やグラフなども多く非常にわかりやすく、理解でき、非常に役に立ったと思います。自分の専攻以外の分野もあったのですが話だけでも聞いて良かったと思います。</p>	<p>最後のセキュリティ向け指静脈認証技術が非常に印象に残っています。指紋や顔、目の認証だと偽造の危険性もあるが、静脈認証だとセキュリティ面でも安全そうなので、その発想にすごく関心した。</p>
<p>様々な分野の方々のお話が聞いてとてもよかった。専門外のこともあったが、逆に新鮮でよかった。</p>	<p>パイオニア フラットパネルディスプレイの研究のすごさが分かった。</p>
<p>今回の講義では、最新技術の話も多数聞くことができ、とても参考になりました。講義の回によっては、授業で学んだ分野と重なり、復習になるのと同時に、講義で学んだ内容が現実世界でどのように利用されているかを知ることができました。知識の幅を広げることができたと思います。</p>	<p>企業危機管理とデータセンターとの技術とビジネス 講義の方の話がとても良かったと思いました。また、国と国を海底ケーブルでつなぐなど予想外の話も聞くことができ、とても興味深い回でした。</p>
<p>この講義を受けることで、専門外の最新技術の動向も学ぶことができ、非常にためになりました。</p>	<p>私は日立製作所の方のお話が一番印象に残りました。この技術がセキュリティが問題となっている今、重きをおかれる技術になるだろうし、セキュリティ以外にも応用できると思いました。</p>
<p>色々な企業のお話を聞いたのは非常によかったです。このような機会はなかなかありません。この経験を生かして就職活動をしたいと思っています。できればもっといろいろな企業のお話を聞き、どんな分野でも知っているオールマイティーな人間になりたいです。</p>	<p>印象に残った講義は第一回の講義です。全ての講義の中で最も企業の実体を知ることができました。そして、話し方も非常に上手で、楽しく話しを聞けました。</p>
<p>企業の方の生の声が聞いてよかったです。興味があるのとないとはっきり分かれ、あまりないときの講義は困りました。逆にあるときはとても楽しく講義が受けれてよかったです。</p>	<p>第二回講義のパイオニアの講義です。元々、テレビに関して興味があったので聞き入ってしまいました。</p>
<p>本講座では、普段ではお話を聞くことができない色々な企業の業務内容や、その企業が今力を入れている研究の内容などのお話を聞くことができとても参考になりました。</p>	<p>私が特に印象に残った講義は、日本ユニシスの方のデータマイニングについてのお話でした。その理由は、私がデータマイニングについての研究をおこなっているため、研究を進める上でとても参考になったからです。</p>
<p>全学科が対象なためか、感心のある内容と興味がなかった内容とがあったが、逆に、興味がなかったことに対して、知る機会があまりなく、知ろうとしていなかった分野があったことをしり、そのような分野に関心をもてるようになったと思う。</p>	<p>IT 関連の職につく上でキャリアを考えることは非常に重要でありそのことについてふれていた2回（富士通、日本 IBM）が印象に残っている。</p>
<p>全体を通して、非常に難しいことが多く、内容を理解しきれなかったように感じた。しかしこういうことがわかった上で、講座前にはそれらの話に関することを調べ、話を理解しやすいようにした。だから興味のもてなかった企業のことも調べることによって、興味が持てるようになった。いろいろな話を聞いて自分の進む道が広がり、就職に対する気持ちが変わった。</p>	<p>富士通 元から興味のある企業であり、話の中で、ソフトウェア開発をするために何をすべきかや、企業に入ったときにどうやって動けばいいかなどを聞いて自分にとって一番プラスとなる話が多かった。</p>
<p>今回のキャリア養成科目である企業連携-T 最前線-を通して最も感じたことが、情報化社会の発展はこれからも進歩していくだろうということである。そしてその様々な中、私が学んでいることをどう生かすことができるか、又、どの様な職種で生かしていきたいか、ということなどを思考、索することができた。 又、今までは IT と言ってもどの様な職種があるか、私の中で曖昧なものが多かったが、本講義を受講することによっておおまかではあるが知ることができた。 最後に、これまでは学生から就職して社会人になり働くことが怖かった、決してそうではなく自分のこれまで養った力を発揮できる場が社会であり、興味・関心をもつことができた。</p>	<p>「生体へのセンシング技術は何を未来にもたらすか」（セイコーエプソン）とても個人的な理由ではあるが、私はサッカーをしていて、脈のコントロールによって一般人でもフルマラソンを走れるかも、といった内容にとっても興味、関心を抱いたからである。</p>
<p>全体的に役に立つ話が多くあったように思います。これからの私の人生にどの技術（話）が役に立つかはわかりませんが、できるだけ覚えておきたいと思っています。</p>	<p>私の最も印象に残った講義は、東芝さんの画像認識技術についての講義でした。前から画像認識技術については興味があったのですが、その技術をどのようにして役立てているか、という話が特に印象に残りました。</p>
<p>他の講座では学べない内容を知ることができとても勉強になった講座でした。本当にこの講座をとってよかったと思います。</p>	<p>IBM さんの IT アーキテクチャの内容が最も印象的でした。私の知らなかったことを一番知れた講義だったのでとても新鮮で楽しかったです。</p>

自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
本講義を受ける前までは、自分のきキャリアについて漠然としか考えし かありませんでした。しかし、色々なお話を聞く事により、様々な事に 興味を持つようになり、また毎回のレポートでも「自分のキャリア養成に ついて」書く項目もあったので、自分を見つめる機会となりました。また 3回生の後期から配属される研究室を決める際にも本講義の内容がとて も参考になりました。	アップル社の i-pod や i-phone ホンダのアシモ	講義ではなく、実験なども行って ほしいです。
今の企業ではどのような人材を求めているかといった内容聞くことが できました。自分はまだアピールできる長所が足りないと感じます。大学 生活の間に様々なことにチャレンジしないといけないと思います。	海外の企業にも興味があります。 YAHOO! や google の検索システ ムについてお話をお聞きしてみたい です。	とても役に立つ内容の授業だった ので、また別の形でもうける機会を 増やしてもらえればと思いました。
企業がどういった活動をしているのか、どのような理念を持っているの かなど、企業に入ってから意識の持ち方を前もって考えることができ た。	PHS について ゲーム業界について	機会があればまた聴きたいです。
今まで授業で学んできたことがどのような分野で活かされているのかを わかっていなかったのですがいろいろな話を聞いて、いろいろな分野で必 要なものかわかり、もっと深く広い知識や経験が必要だと思いました。 非常に役立ったと思います。	アイボやアシモに興味があるので ロボットについての話も聞いてみた かったです。	非常に役に立つのでこのような講 義をもっと増やして欲しいです。
今回、様々な話を聞くことによって、自分の将来を見つめる視野が広が った。	海外で開発、進出にたずさわった 方の話。	年が近い人の話も聞いてみたい。
今回の講義を受けて、技術者は日々の学習が大事だと感じました。技術 の進むスピードはとても早く、毎日の学習が大事だと思いました。また、 知識も名称だけでなく利点と欠点まで学ぶ必要があると思います。また、 新技術を開発する上では、理系の知識だけでは足りないと思います。学 生のうちに、色々なことに興味を持ち、多種多様な知識をつけたいと思 います。	コンピュータウイルスの仕組みや脅 威 私自身セキュリティについて興味 があるのと、コンピュータウイルスの 名称などは知っていますが、仕組 みまでは全然知る機会がないから です。	講義で知識を習得することはでき ませんが、その知識が現実世界でど のように利用されているかを知りま せん。だから、このように自分の 知識がどのように使われているか を知ることは、学ぶ意欲にもつな がると思います。
様々な分野のお話を聴けたことによって、IT に関する視野が広がったと 思います。	WEB をつけた色々なシステム・ サービスを紹介して頂きたいです。	テーマが似た話があったので、な るべくテーマが重複しないようにし て頂きたいと思いました。
様々な技術を知ることができたので、少し脳が新しくなった気がします。 現状のものを開発するのも大切ですが、新しいものを開発するというこ とも大切だと改めて感じました。そと同時に自分で新しいものを開発し たいと思いました。	これからの PC の技術について聞 いてみたいと思いました。	このような形式の講義をもっと増 やして欲しいと思いました。
初めて聞いた企業などがあって自分はまだまだ知らないことがたくさん あるのだと気付いてよかったです。就職に役立ちそうなこともありとて もためになりました。研究していく内容とも結びつきそうなこともありよ かったです。	カーナビゲーションシステムの詳し い話などが聞いてみたいと思いま した。	このような講義はめったにないの で続けてほしいと思います。
本講座で、様々な企業の方のお話の中には、自分の専攻以外のお話も ありましたが、自分の専攻に関わりなく色々な知識を得ることが出来 ました。それによって、自分の視野も広がったので、本講座に参加する ことができ良かったと思っています。	企業でのセキュリティ対策のお話 などを、もっと聞きたいと思いま した。	
様々な分野を知ることができ、現状の企業が何を求めているのか、次の 世代の技術としてどこに着眼していくかをいろいろ考えさせられ、また考 えるようになった。 また、現在の私でもとりくめることがあることを知り、着手するよにな った。	学科で力を入れている、バーチャ ルリアリティの企業側の技術、動 向などに興味がある。	企業を知ることにより、社会人 として働くことこのさわりを学べ たように感じられ、うけてよか ったと思った。
就職を目の前にこういったたくさんの企業の話や、どうやって仕事を しているか、就職する前にどういったことをすれば良いか、などのこと を聞け、今まで不安だったことが少しでも解消できたように感じた。 全ての話は、自分にプラスになることばかりだった。	音声情報、音楽情報などの音関係	
私が、これから就職を目標とする上で、必要なこと、大切なことなど、 私なりに感じる事ができた。特に私が、今学んでいることが実際どの ような場で活用されているか、などといったことを知ることができてよ かった。	音響関係	ありがとうございました。
私にとって、今回聞いた話はどれもこれも役に立ちそうなものばかりだ ったと思います。実際に、講義を聞くことによって印象が変わった技術も 多数ありました。特にセキュリティに関しては多くの人達が話してくださ り、より深い知識を得ることができたと思います。	車に関する技術 セキュリティだけでなく、どのよ うな技術が応用されているのか今 講義で出てきたもの以外を聞いて みたい。	特にありません。今のままでいい と思います。
この講義で自分の人間性を大きくしようと思っていました。そして今考 えらるととても多くの IT 技術に対する視野が持て広がりました。これからの キャリア養成について貴重な財産となりました。	テーマではないですがキャノンさん 等の光学技術について聞きたい です。	もっとこのような連携講義をふや してほしいです

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
<p>様々な企業の動向が知れてよかったですと思います。 ただ、以前に受けた授業で聞いたことのある内容や、いまいちこの1授業の中では理解しきれないような技術的なお話より、もっと表面的なお話しを多く聞きたかったです。(例えば、他にもこんなことをしているなど...)。その中からこんなこともしているのか、これをしてみたいという将来の目標につながれたらもっとよかったです。</p>	<p>個人的には、最終の徳永さんの講義がとてもよかったです。本日提出のレポートにも書きましたが、ややこしい技術的な話と、表向きの簡単な話ときれいに分けていただいて、とても聞きやすかったです。(参考になるお話しは他にもたくさんございました)</p>
<p>現在、日本や世界で活躍している色々な企業の話聞くことで、IT企業の現状を知ることができました。 メディア情報学科の自分にとって関連のある講義も多く楽しく学ぶことができました。とても勉強になりました。</p>	<p>最後にあった日立製作所の指静脈認証の技術にはとてもおどろかされました。僕自身、生体認証に興味があつて、最新の技術を知ることができたからです。</p>
<p>本講義は普段の講義とは違い、企業の方々の話が直接聴ける講義ということで毎回興味を持って受けさせていただきました。全体を通して言えば普段の授業や実験で学んだことが企業での開発や製品にどのように繁栄されているかが分かったため、復習という意味でも大変意義のあるものとなりました。また、就職に関するアドバイスは自分のキャリア養成に参考になりました。</p>	<p>第1回の三菱電機ネットワークさんは講義内容話のテンポともおもしろく特に印象に残っています。</p>
<p>各回毎に色々な技術についての話が聞けてよかったです。ですがキャリア養成についてのお話しがあまりなかったのが残念でした。毎回質問の時間が取られるのも良かったです。質問内容が聞かれないのも残念です。もっと、就職する時に考えなければいけない事など、実際に働いている方々の視点の意見を聞ける講義にして欲しいです。</p>	<p>第1回目の企業危機管理とデータセンターの技術とビジネスが印象に残りました。やはり第1回目だったこともちろんあるとは思いますが、講演者の村木さんの話し方がとても印象的でした。</p>
<p>企業の方の話を伺う機会ができた事は大変将来のキャリア養成について、とても参考になりました。富士通、パナソニック、東芝、日立など有名な企業が集まっていたのでとても興味深いものでした。</p>	<p>三菱の村木克己さんの企業危機管理とデータセンターの技術とビジネスが特に印象に残っています。村木さんの話は企業連携の一発目だったので、企業の人のプレゼンテーション能力に驚き、とても参考になりました。</p>
<p>それぞれのテーマが個立していて、毎回興味を持って参加できた、今後も続けていくべきだと思う。</p>	<p>画像認識や他の技術を総合して開発された全自動操縦の自動車が印象にのこった (理由)現在の技術であそこまで実現できているの知らなかった為。</p>
<p>専門外や今まで聞いたこともなかった技術について実用的な例も含めて紹介して頂いたことはとてもためになりました。自らの足で企業を訪ねて話しを聞くのは大変ですし、ネットで調べただけの経験談では迫力がなないので、本講座のような機会が自分にとってとても貴重な経験となりました。これから就職に向けてのアドバイスも聞くことができたので自分でプラスにしていきたいと思えます。</p>	<p>私個人としては、第6回のマーケティング分野における分析システムの回が非常に印象に残りました。私は情報系に進むつもりですが、こういった一見直接的な関係のない分野の知識も必要なのだということが分かりました。</p>
<p>たくさんの方の企業の話がそれぞれの特徴のある話が聞けてよかったです。 一言で「ITの企業」といっても、こんなに種類があつてびっくりしました。専門的なことがわからず、難しい内容もありましたが、幅広い知識を得られてよかったです。</p>	<p>4/26「企業危機管理とデータセンターの技術とビジネス」が特に印象に残りました。一番初めだったからというのがありますが、プレゼンもすばらしくどんどん内容にひきこまれました。</p>
<p>専攻外の方の講義の感想やメディア等は大変書き難く、毎回の様にレポートを課し、その場しのぎの様なレポートを出すくらいなら2、3回の大きなレポートを出すようにした方がいいと思う</p>	<p>東芝さんの画像認識技術の講義が特に印象に残っている。 講義でもやっていることなので理解しやすく、将来の車についての技術がとても興味深かった。</p>
<p>本講座を通してITへの就職への視野が広がりました。受講する前はSEか営業ぐらいしかないと考えていたIT就職も、話を聞いているうちに、アーキテクチャと、画像処理、その他プリンターなど、SEだけではないのだ、またさまざまな分野をもうらしているの、ほんとうに幅広いと思いました。</p>	<p>特に印象に残ったのは、日本IBMのアーキテクチャという職種があるのも知りませんでした。細かくわかりやすく説明されたので、大変わかりやすかったです。</p>
<p>実際に企業で活躍している人達を聞く機会がそう減多にあるものではないので、将来のため役立つ話をいくつも聞くことができ、とても満足のできる講義であったように思いました。</p>	<p>日立製作所で研究中である指静脈技術について非常に興味を持って講義を受けることができました。画期的な技術であり、様々な分野で応用可能である点が素晴らしいと思ったからです。</p>
<p>講座全体の感想としては、この講座を受ける前に自分に関係ない分野で興味がないと思っていたものでも、いざその回の講座を受けてみるとちゃんと基礎の知識から教えてくださりおもしろいなと思うテーマが多かったように思います。 特に役に立ったと思ったのは、ソフトウェア開発技術とITアーキテクチャの役割とキャリアで画像系以外は興味がなかった私も、自分の今後、どのような職につきたいか、どのような資格をとるべきか考える良い機会と知識を与えてもらいました。</p>	<p>ITアーキテクチャの役割とキャリアのテーマの講義が印象に残りました。理由は、まず、日本IBMでどのような役職があるか、どのように山下さんが企業で過ごされてきたか具体例を示してくださいました。そしてソフトウェア開発技術でも富士通の方も説明してくださいました。資格の話があつて自分のキャリアを他の講義でも考えましたが、この回で強く考えたからです。</p>
<p>この講座は、他の講座とは異なり、講師の方が入れ代わっており、色々な方の話ぶりがあり、聞いていて楽しかった。また講義の終わりでの質問で自分と同じ回生の他の人がどのように考えているかを知ることができ、とてもよかったです。</p>	<p>特に印象に残ったのは、マーケティング分野における分析システム(日本ユニシス株式会社)です。自分の学科とは少し関係なかったのですが、経営面において少し興味があつたのでよかったです。</p>
<p>普段は聞けない、大企業の中の人々の声が聞けたので良い体験だったと思います。それぞれの企業、人によって講義の内容、質はさまざまでしたが、総合的に見て良い物だったと感じました。 所属している学科に依存した講義ではなかったので、自分の専攻分野以外に対しても興味の範囲を広げることができたと思います。</p>	<p>特に印象に残った講義は第1回目に行われた、三菱電機情報ネットワークの方が行われた物でした。他の講義と違い一方的に説明を行う物ではなく、受講生から声を聞いたりして、講義を進めていたのが印象的でした。</p>
<p>実際に企業の方から、今ある最新技術について講義してもらったことは、これからの自分の学習に対する意欲向上につながった。それは、今の最新技術で用いられている手法や考え方が、私が大学の講義で学ぶことと密接に関係しているように感じる事ができたからだ。</p>	<p>これまでの講義の中で、特に印象に残った講義として指静脈認証システムを挙げる 理由は、私の所属する学科と密接に関係する技術力が用いられており、また企業についての説明もとても魅力的であったため</p>

自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
本講義により、大体これからの進路を定めていこうと思いましたが、現状ではあまり定まりませんでした。なので、方向性はみいだせませんでした。本講義で得た知識を参考に、これから進路決定に役立てていこうと思います。	テレビや映画、本や広告等に使われるCG(技術)について聞いてみたいです。	特にないです。講義していただいた企業の方々、ありがとうございました。
メディア情報学科で学んだ全ての範囲があって、就職や研究において自分が何をすべきかわかりました。	僕が専攻しているモーションキャプチャについてのテーマを聞いてみたいです。	さらに幅広い企業の講義をしてほしいと思います。
多くの方が大学生のうちには専門に特化した勉強ばかりをするのではなく幅広い分野に興味を持って様々なことにチャレンジしていくべきだとおっしゃられていたことがとても印象的でした。	自分の学科に関連したテーマをもっと聞いてみたいと思いました。	このような機会を設けてくださいます。ありがとうございます。私にとって大変有意義な講義となりました。
(3) 参照	個人的にはポータブルオーディオプレイヤーに関する技術に興味があります。	
色々な企業の事を知ることができたこと、今自分が学校で学んでいる事が社会でそのまま生かされている事を知れた事、また色々な方のプレゼンテーションを聞く事で、自らのプレゼンテーション能力を向上させる事ができたのは私のキャリア養成に大変役立った。	パソコン自体についての話も聞いて見たいと思う。	企業の方、特に有名な企業の人をこんなにも集められる事は素晴らしいと思う。
もちろん全体的に IT に関する講義が多かったが専攻以外の内容を含むものは全然理解できなかった。ただ画像系の講義については非常に興味深かった。	CG の最新の技術	特になし
やはり専門外の知識を得ることができたのがよかったです。その他には大学生のうちにはやっていたほうが良いことなど、素晴らしいアドバイスがためになりました。	個人的にはゲーム業界に興味津々なのでゲーム業界についてのテーマのお話も聞いてみたいです。	
たくさんの企業の方から学生生活へのアドバイスをうけて、残り1年半強の学生生活ですが、まだまだやるべきことがたくさんあるなと思いました。あと IT の企業についてくわしい内容が知れて会社選択の幅が広がりました。	携帯電話関連のテーマがあればいいなと思います。個々の機能ではなく総合的なことで。	このような講義をもっと多くの大学でやってほしいです。
学生時代の有意義な過ごし方をおそわったので、できることから実行に移したいと思う。しかし、この講義を1回生の頃に受けれたら、もっと今の生活が変わっていたかと思うと残念だ。	今、専攻してみたいと思っている3DCGについての講義をうけたらうれしいです。	知らない分野のお話を聞けることがとても貴重な経験でした。
情報理工学部に入ったので、漠然とSEかなと思っていました。しかし、広く就職口があるとして、もっといろいろみてみよう、と思いました。この夏休みにインターシップなど行き、深めようと思いました。"	ITシステムと銀行のシステムについて。	充実した時間をすごせてよかったです。
学生時代にしておくべきことや、企業の必要としている人物像のアドバイスを重点的に頂くことができたので、残りの大学生活を過ごしていく大きな意味や、目標を得ることができました。自分の可能性を立命館大学で見出し、将来を培っていくことが今の私にとって重要となってくることだと認識することができたよい機会であったと思います。	コンピュータグラフィックス関連の企業様の話も今後聞いてみたいと思いました。研究室に深く関係しているの。	この講義は、大学で受講してきた講義の中で、最も企業とふれ合うことのできる講義だったと思いました。このような講義を受講していくことにより、幅広い知識と目標を得てから企業に就職したいと思います。
この講義を受ける前、私は本当に就職が大学院に進学かの選択がせまっているにも関わらず、何も考えていませんでした。何となく、画像処理や3DCGをプログラムの開発という面から関わりたいとは思っていましたが、どのようなことをすれば良いかわかりませんでした。この講座ではテーマ以外にも企業がどのような人を求めているか、学生時代どのような事をするべきかなどを話して下さい、大変参考になり、そしてより冷静に自分のキャリアを考えられるようになったと思います。	医用画像などに関わるテーマ 3DCG などに関わるテーマ"	パワーポイントを配布資料としてレジュメにしているようで、これは大学側に要望すべきなのかもしれないがレジュメで白黒印刷の際に色によっては文字がつぶれてまるまる複数行の文字が読めないということがあるので何とかして欲しいです。
色々な話を聞いて一番思った事は、会社に入ってやっていくには技術は当然必要なのですが、それ以外のアイデアを出す事や、チームをまとめる等の能力も必要なのだと思います。今回の講義で学んだ事を、これからの自分の成長にやくだててゆきたいです。	特にないです	他にもこのような講義があればぜひひとりたいたいと思った。
私はキャリア養成というものを普段考えることはありませんでしたが、この講義を受け、企業の人々が求める人物像や大学生のときにしておくべきアドバイスを聞いたりして、大学生活における今後の指針のようなものが自分の中で生まれたような気がします。	今回の講義を見直した場合、自分の所属する学科のテーマである音響関係や、自然言語関係の講義がなかったで、それらに対する講義もあればよかったと思いました。	
今回の講義を通して、これからの講義に対するモチベーションや就職活動をするときの心がまえなど多くのことに関して刺激を受けることが多かった。特に学習に関する事、特に基礎知識をしっかりとし身につけることの重要性を感じた。	所属するメディア情報学科と密接な関係のある分野、特に医療などに用いられているような3DCG技術に関する事	わかりやすい資料、プレゼンテーションを心掛けてもらいたい。

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
<p>今回は普段聞ききることができない、企業で行っている行事について聞くことができ、とても参考になりました。今回のことで、自分の進路の道を増やすことが出来たので、充実した時間を過ごすことが出来たのではないかと思います。</p> <p>講座で聞いたことを参考にして、これからの就職活動に励みたいと思います。</p>	<p>三菱電機情報ネットワークの話が印象に残りました。</p> <p>一番初めというのがありますが、講義の進行がとてもうまく、話し方もおもしろく、企業危機管理について、全く知らなかった私でも、話を理解することができたというのが理由です。</p>
<p>企業連携を通して IT の最前線企業が今何をしているのかを知ることができ、更に興味を持つことができた。</p> <p>またその中で今、企業が私達に求めていることを少し知ることができた。</p>	<p>最初の講義（三菱電機情報ネットワークさん）が印象に残った内容も良かったがユーモアのある講義でおもしろく、またわかりやすく、興味を持った。</p>
<p>実際に企業の中でどのようにどのような技術を使用しているのかどのような点に気をつかい開発しているのか、今私たちが学んでいる技術がどのように使用されているのかなどの大学の授業では学べない内容なのでとても良かった。</p>	<p>一番最初の海底ケーブルのお話がとても印象的だった。はじめて企業の方のお話を聞いたからかもしれないが興味深く聞くことができた。</p>
<p>一人の先生でなく、様々な企業の方の話を聞くことが出来たのがとても良かった。専門外の話もいくつもあったが、色々な分野の話をきくことで視野も広がり、社会に出ようとする心構えが少しは出来たと思う。</p>	<p>フラットパネルディスプレイの講義をはじめ、色彩の知識が用いられる話には特に興味を引かれた。自分は画像系に進もうと思っているのだが、それとつながるかどうかわからないまま色彩検定の資格をとっていたので、実際に企業で役立てることが出来ることを知れたことは大きかった。</p>
<p>自分の学科専門以外のことに関して学べたので良かった。</p> <p>逆にほとんど知らない技術に関することもあったので講義を面白く聴けなかったこともあった、そのために毎回講義が面白く聴けるように事前学習（宿題のようなもの）を出したら効率的だと思う。</p>	<p>5/21、4/23、6/11、7/9 の分</p> <p>自分の在籍する学科の勉強と関連性があった。5/21 の分に関しては個人的にソフトウェアエンジニアリングに興味があるから</p>
<p>自分の専攻の分野もそうでない分野もとにかく様々な話を聞けたのは良かった。</p> <p>この講義での自分の目的である「情報技術の最先端を知る」「情報系の様々な業種を知る」ということは達成されたと思う。</p>	<p>「インクジェット技術で広がるカラーイメージングの世界」</p> <p>講義の中で行われた、人間の目の性質に関する実験がとても興味を引き印象に残っている。</p>
<p>最新の技術の仕組みや、その開発工程など実際の技術開発の現場の声を知ることができて、将来の進路を考える上で参考になった。また、企業の求める人材や開発に必要な知識などが分かり今後の学習をする上で役立つものになると感じた。</p>	<p>ソフトウェア開発技術</p> <p>情報系に進む上で欠かせない分野であり興味があったから。また説明も事例などをまじえた説明でわかりやすかったから。</p>
<p>IT の企業について知ることもできたうえ、どんなプレゼンテーションをすれば皆に興味を持ってもらえるかなど、プレゼンテーションの流れについても勉強することができた。</p>	<p>『ソフトウェア開発技術』</p> <p>プレゼンテーションも良く、質問がしやすい雰囲気づくりができていた。講義の進行もスムーズで良かった。</p>
<p>今まで授業では、このような話を聞ける機会がなく、あまりピンとこないことが多かったのですが、実際の現場の話が聞いて将来のビジョンがはっきりと見えるようになり、とても参考になりました。</p>	<p>画像認識技術</p> <p>具体例とともにわかりやすくとても興味がわく内容でした。</p>
<p>現在の最新技術の動向や各企業で行われている具体的な研究内容等について知ることが出来たのは、今後の自分の将来を決める上で大きく役立つと思う。</p> <p>企業についてはインターネット等でもっと詳しく調べようと思った。</p>	<p>フラットパネルディスプレイの最新技術と画質評価</p> <p>具体的な内容でかつ分かりやすい講義だったからです。</p>
<p>実際に社会で働いている人の生の声を聞くことができたことで、漠然としか見えていなかった「働く」ということを少しでも感じる事ができ良かったと思う。</p>	<p>全ての講義。それぞれの講師に特徴があり、楽しく聞けたから。</p>
<p>職種の視野を広げる上でとても参考になった。私達が何気なく使っている物に使われている技術を知ることでもたくさんの感動をもらった。</p>	<p>移動通信将来動向</p> <p>携帯電話についての技術というのは電話をいつも使っているだけにとっても興味をもてた。技術のすばらしさに印象を持てた。</p>
<p>全体的に深い内容ではなく浅い内容だったので理解しやすかったのですが時々難し過ぎる内容もありました。でもどれでも IT 関連の講義だったので興味があり、少し知っている内容もあったりしたので楽しく聞けました。</p>	<p>最近の講義だからというのも理由の一つですが、最後の講義の指静脈認証技術が印象に残っています。生体認証の技術は気になっていた分野だったのでその分野の最新の動向について学べたので印象に残っている理由です。</p>
<p>IBM、東芝、セイコーエプソンなど様々な IT 企業が来て下さって、まず「すごい」と思いました。この講座のタイトルである「IT 最前線」のとおり、IT の最前線を知ることができて、本当によい経験になりました。この経験を、もうすぐ始まる就職活動に役立てたいです。</p>	<p>特に印象に残ったのは日本電気の移動通信将来動向です。</p> <p>単純に興味が一番ある分野だったからです。僕も通信系に進みたいと強く思う講座でした。</p>
<p>実際に働いている方の話を聞くことで、知らないことを知れたのは大きい。進路を決めていく上で視野が広がった。</p>	<p>画像系に興味があるので、画像認識技術の講義が印象に残っている。</p> <p>特にパターン認識の方法は興味深かった。</p>
<p>他の講義とは違い、現場につながる話ばかりだったので、常に集中して聞くことが出来た。自分の将来のために今まで学んできたことがどのように生きるのかなど、自分の将来について考えるきっかけにもなった。もっとこのような講義を増やしてほしい。</p>	<p>IT アーキテクチャの役割とキャリア：日本アイ・ピー・エム</p> <p>講義の仕方がうまくて、とても分かりやすかった。内容にも前から興味があったのでとても参考になった。</p>
<p>講座は、有意義のものであった。たしかに専攻以外のものもいくつかあったが、興味を持っていないというわけではなく、逆に自分があまり知らないからこそ興味深いものが多くあった。専攻のものはもちろん自分が学んでいる内容がどのように応用され、技術として使われているのか、また使われようとしているのかを知ることができた。この講座には大きな価値があった。</p>	<p>一番印象に残った講座は「IT アーキテクト」についてである。</p> <p>立命館大学を卒業した人の多くが SE になっていると聞く。ならば IT アーキテクトに興味をもつのは多いでしょう。IT アーキテクトの必要性和意義を知ることができたことが特に印象に残った理由だ。</p>



自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
はじめ、私にはこれらの企業の話はあまり関係ないと考えていたのですが、実際に聞き、事業や問題点これからのことなどを知ることができ、とても興味を持つことができました。興味を持つことにより、新しい進路を見つけることができ、自分のキャリア養成の参考にする事ができたので、満足しました。	エンタテインメント系の企業の話が聞きたい	
知らないことを知れたという点において、自分の知識の向上につながった。また、今が大切ということも教えられた。講義の仕方(話し方)が上手く人に伝えるためには、話し方も重要であると感じた。	・平面スピーカ(音響) ・VR、MR	こういった企業の方々の話を聞けるチャンスはめったにできることではないので本当にありがとうございました。これからも続けて下さい。
実際企業の中でお話を聞いて、ただ開発するだけではなく、利益のために低コストなど様々なことに目を向けていかなければならないと思った。	・バーチャルリアリティ ・音声情報	企業の方々のお話を聞ける機会はなかなかないのでとてもよかったです。
これまで基礎の技術など、意味があるのかも分からずに学んでいたのですが、実際に企業の方からそれが使われることを聞いたのがとても大きかったです。	映像技術など	
毎回の講義を通して、自分のキャリア養成について考える機会を得たが、各企業の持つ技術、製品、サービスについては知り、学ぶことができたが、苦労話やその企業ならではの話はあまり聴けなかった気がした。	画像処理、コンピュータグラフィックス、バーチャルリアリティ、音声情報処理技術、自然言語処理技術、Web技術、Webアプリケーション、Web2.0関連のこと	毎回参考になる書籍、WebURLを紹介して予復習ができるようにしてほしい…。
(3)でも書いた通り、この講義での目標は達成されたと思うので、今後の就職活動やこれからの大学生活で必ず役立つと思う。	マスメディアやエンターテインメント業界におけるCG技術	とても参考になりました。ありがとうございます。
開発現場で必要な能力や、学生の間で習得しておくべき知識など今後の学習をする上で自分が身につけるべきものも分かり非常に参考になった。	開発現場でのエピソードを中心とした講義を聞いてみたいです。	講義で利用したパワーポイントをWebで配信して欲しい。
ITの企業といっても、実際にはどんな仕事をしているのかわからなかったけれど、この講義によって自分がどんなことに興味をもっているのかを少しハッキリさせることができた。		
最先端の人達の考えを聞いて、これからの授業の態度や就職への考えが変わり、意欲がわきました。	最先端の音響技術やWebの技術などを聞いてみたい。	
これから出てくるであろう技術の予想が出来たことが一番大きく自分のキャリアに役立ったと思う。自分一人ではわからなかったり、思いつかなかったりする部分を知ることが出来た。	携帯電話の技術動向	
理工系の開発という分野では、私の現在の知識と、働いている人の知識の差がとても大きいと感じた。もっとアンテナをはり、行動しなければと思う。		
IBM様から講義をいただいた「ITアーキテクト」の職業の存在が印象的だ。私は将来SE志望であったが、アーキテクトチャになりたいと考えようになった。この講義で自分のなりたい職業を見つけられたことはとても良かった。	映画制作会社、メディア系、カーナビ、音楽会社	とても良かったです。特にありません。
IT関連の仕事をしたかったので様々な分野の企業の人達から来ていただき話をしてもらったので、自分のやりたい事がいい意味で広がったと思います。	VRとMR	特にないです。
大学3回生という立場ながら、実際に世界で活躍する企業のお話をたくさん聞いて、研究室での研究や、就職活動、さらに就職してからの自分の生き方に大きくキャリア養成に役立ちました。	音楽を扱った分野の企業のお話しが聞いてみたいです。	企業を選択できるようになれば、全てが興味ある分野の講座になると思います。
開発をしていく上で、計画の立て方の重要性、難しさ、いかに利用者の目を持って取り組めるかが大切か分かった。	画像関係(画像処理、画像認識)	自分の進路を決める材料になってよかったです。ありがとうございました。
(4)で述べた講義をうけて、将来の選択肢が増えたのと同時に、ITアーキテクトチャに対して憧れを持った。その他の講義でも、毎回学生時代になにをすれば就職に有利か、やりがいのある仕事に就けるかというアドバイスを聞くことが出来たが、だいたい人の言いたい事は自分のやりたいことを見つけ、それを達成するために頑張ることが大事ということのように感じたので、それを意識し続けようと思う。	ゲームがどのように作られているかCG映画の作り方	学部ごとではなく、学科ごとに分けてくれたら、興味深い話をもっと聞くことが出来たと思う。
自分が学んでいる内容について企業がどのように応用し、使っているのか、それを知ることができたことは自分のキャリア養成の役に立った。この講座以外の大学の授業では学ぶことができない物があった。また企業の人に質問できることにより、キャリア養成のためになった。それが他人が質問した内容もそう感じた。	自分の専攻以外のテーマをもっと聞いてみたいと思いました。	もっと数多くの企業の講義を受けたいです。1日に2つの企業とか、そう感じました。

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
<p>プレゼン技術を今のうちからみがいしておかないと将来伝えたいことが伝わらないプレゼンになってしまうな、と思いました。 毎週比較できるので、話し手の上手下手がはつきりとあった気がします</p>	<p>「IT アーキテクチャの役割とキャリア」 プレゼンの手ぎわがあざやかでした。また、アーキテクトが思った意味に属性も加えられていて、新たな発見もありました。</p>
<p>どの分野の方も、最先端のトップをはしっている人達なので、すごい参考になりました。また私が思ったのは、色々な分野の話聞くのもすごい参考になりましたが、一番ためになったのは、考え方とかです。 またこういう講座をしてほしいと思いました。</p>	<p>画像認識の講座だと思いますが、一つの絵を中心してみても、元の画像にもどると、色が変わるといった講義が楽しかったです。</p>
<p>在学中に企業で働いている方々の現場の声を聞けるとは思っていなかったので非常に有意義な講座だった。特に、最先端の技術の話聞くことができた点、非常に満足でした。</p>	<p>松田さんの「データマイニングが使いこなせる人材が少ない」という話を聞いて、やってやろうという気になった。</p>
<p>企業から来られた方々のお話を直接聞ける機会なんて、めったに無いことなので、とても興味深くお話しを聞くことができた。 色々知ることができておもしろかった。</p>	<p>「インクジェット技術で広がるカラーイメージングの世界」 毎日のように使っているプリンタに、あれだけの技術が費やされていることに驚き感動した。</p>
<p>身近に感じる内容のものであれば、専門的で難しいものもあって楽しかったです。</p>	<p>印象に残った講義は、指静脈認証技術についての講義でした。 なぜかと言うと、身近に感じる内容だったからです。</p>
<p>企業の方から講師として来ていただいて話しをしてくれるとのことだったので受講前からとても楽しみにしていたのですが、実際受けてみて非常に役に立って月曜日が楽しみでした。毎回レポートはしんどかったですがいろいろ考えさせられてためになりました。</p>	<p>画像認識の講座、紹介ビデオがとても印象に残りました。 将来の車のビジョンが見えておもしろかったです。</p>
<p>普段自分から取り入れる情報は、自分の興味のあることだけが、講義を通して、自分から選ばない様な分野の話も聞け、少し興味の幅が広がった。また、企業の方の話ということで、実際に活かした技術や応用の話を聞き、自分の履修した授業の内容がどうつながるかがイメージでき、嬉しかった。</p>	<p>インクジェット技術で広がるカラーイメージングの世界（セイコーエプソン） 普段意識せずに使っていたプリンタの仕組みや技術のを知るのがとても新鮮だった。身近なものにも知らないことが沢山あると気づかされたきっかけになった。</p>
<p>色々な企業の方のお話を聞いてよかった。 もっと就活のお話しや企業内のお話しを聞きたかったです。</p>	<p>画像認識技術の授業で、画像のパターンマッチングで画像検索できるのがすごいと思った。また、車の安全装置の開発等興味を持てた。</p>
<p>専門分野外の内容は理解しにくかったが、視野は広がったと思う。私語も少なく、質問もよくできる環境であったと感じる。 今後はもっとこのような講座は増やした方が将来のためになるはずである。</p>	<p>富士通のソフトウェア開発とセイコーエプソンのインクジェットプリンタの話は将来の仕事とまさに直結する内容の講義であったので、ものすごく貴重な体験ができた。本当にうれしく思う。</p>
<p>普段聞くことができない内容の講義を受けることができて非常に勉強になった。三菱や富士通など今回講義を聞いた企業の名前は聞いたことがあったが、どのような企業なのか、またどのような研究をしているのかを知らなかった。しかし、今回の講義でそれらを知ることができ、技術面においても「IT 技術はこんなにも発達しているのか。」と驚嘆した。</p>	<p>私の一番印象に残った講義「移動通信将来動向」である。今私達学生にとって IT 技術の中で最も関わりを持つ「携帯電話」についての話を聞いて、今、そのような技術が用いられているのか、また、将来どのような技術が学べることができ、楽しむことができたから。</p>
<p>ほとんどの分野の IT 技術が全く知らない物ではなく 2 回生、3 回生の専門科目のかぶってる講義があり、少しは予備知識を持って講義を受けることができたので理解しやすく、さらに深い部分まで知ることができたのでとても有意義に感じました。</p>	<p>「インクジェット技術で広がるカラーイメージングの世界」 この講義では自分たちが毎日のように使っているカラープリンタ技術の最先端の部分を知ることができたから。(画像をキレイにするためには... など)</p>
<p>多数の企業の方の話が一度に聞けることはそれほどない機会だと思いついてこの講座を受講しました。私が思っていたように、さまざま技術、各企業が得意とすること、今何に力を入れているかが分かり、とても楽しかったです。</p>	<p>日立製作所の話が印象に残りました。 技術自体に興味があったことと、他の認証システムとの違いが明確に分かったため。</p>
<p>この講義を聞くことによって、様々な会社について知ることができました。他の授業とは違って、将来の仕事についての色々な知識が吸収でき、現在、現場で働いている方のお話を直接聞くことができたので、大変貴重な体験ができた。この授業で学んだことを今後に生かせるようにしたい。これからの就職活動が楽しみです。</p>	<p>一番最後の講義の内容が大変興味深かった。指静脈で認識するという発想には驚いた。このシステムが車や金庫の鍵などに使われて日常に回ることを楽しみにしています。</p>
<p>様々な企業から、より現場に近い声を聞けるといって、とても貴重な体験ができるのが、とても素晴らしいと思う。進路に関する情報も入ってくるので、ダブルでおいしいとはまさにこれの事</p>	<p>第1回目：講義の先生がおもしろく、分かりやすく、かつディープな説明をしてくれたから 日立：規模・インパクトでは随一、思わず就職したくなった。</p>
<p>この講座では、企業の最前線で活躍する多くの方々の話を聞くことができ、自分にとって、とても貴重な経験を得ることができたと思います。今どういった技術が必要か、といったことや、その企業における経験談、企業が考える将来のあり方など。 こういった機会がなければ聞くことができないような事柄が多く、興味を持って内容が多かったと思います。</p>	<p>特に印象に残った講義はソフトウェア開発技術に関する講義でソフトウェア開発技術者試験に向けて自分は勉強している最中であり、実際の開発に必要な技術や知識と資格試験との違いを比較できたことが印象に残りました。</p>
<p>色々な分野の最先端の講義が聞いてよかった。専門外の話が聞けたことが一番の収穫。 実際に働いている人の話なので、将来のイメージなどもついたしキャリア養成という点でもよかった。</p>	<p>「指静脈認証」と「画像認識技術」 技術の高さに驚いたから興味のある分野でおもしろかったから、授業のすすめ方もよかった。</p>

自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
現場のナマの声が聞けたので、いい意味でも悪い意味でも大変参考になりました。 「伝える」ということはとても大事なことだと思いました。 伝えかただけで 100 倍良く見えたりすると思いました。"	音響系。 特に音の制御について聞きたかったです。	私語対策や居眠り対策など、話し手サイドに対して失礼なことを少なくできる工夫がほしかったです。
私はまだこれといってやりたいことがなく、色々な分野の話を聞きましたが、画像認識の分野に進むことができたら楽しいかなと思いました。	私は実験で VR にすごい興味をもったので、その最先端の人の話を聞きたいです。	こういう講義はこれから私達が社会に出て行くのに必ずプラスになる講義なので、来年も行なってほしいです。
社会人になるということが、どういうことか少しではあるが見えてきました。今から準備出来ることがたくさんあると気付いたので、しっかり行動していきたいと思う。	薬学系の企業のお話しが聞きたかったです。	とくになし。
今は、学生で毎年自分の好きなように時間を使って好きなことをしているが、会社へでたらそういうわけにはいかなくなる。今回の講義を聴いて、社会の厳しさや、必死さを知った。今から、体制を整えて、自分が本当にしたいことを考えておこうと思った。	AIBO について	もっと質問をしやすくしてほしい
自分の内定している会社とは、あまり関係のない内容でしたが、今、どのような技術が開発されているのかを知ることができ、勉強になりました。	生体計測についてのテーマの講義を聞いてみたいです。	身近に感じていることのできる技術(静脈認証など)についての講義を増やして欲しいです。
この講義を聞いて、働いてみようという意欲が高まりました。 画像認識の講義は今やっている研究にも役立ちそうだったのでとても自分のためになりました。	携帯電話のことももっと詳しく知りたかったです。 未来の携帯電話のことなど。	ありがとうございました。
自分に IT 関連の職につくつもりはないが、研究への取組み方や視野の持ち方を学べたと思う。1つの技術や原理から応用へとつなげる視点の変換に IT に関わらず、全ての仕事において学ぶべき大切なことだと思う。	身近な機器の開発の話。 生体への応用	質疑応答時、質問者の声が聞こえなかった。
仕事をする上でとても大切なのは、人とのコミュニケーションや自分の意見をはっきり言うことだと再認識しました。色々なことに興味をもち、熱意を持って仕事に望むことが大事だと分かりました。	産業ロボットについて聞いてみたいです。	役に立ったし、大変おもしろかったです。
今回のこの講座での知識や体験をフルに生かし、多角的に物事を考え、自分の描くビジョンをカタチにできる技術者になれるようにがんばりたいと思う。	Adobe という企業には大変興味関心がある。ぜひその技術とか営業のノウハウを聞いてみたい。	専門外の違う学科じみた内容の話は理解しがたい所もあったが、全体としては幅広い最近知識にふれることができて良かったと思う。また機会があればこのような授業はぜひ出席したいと感じる。
今まで、現在企業が行っている開発途中の IT 技術や研究内容を学ぶことができ、非常に嬉しかった。この講義で学んだことは、これから私の将来で必ず役立つと感じた。	医療ロボットか、老人ホームなどで、どのように役だっているのか、などロボットについて聞きたい。	質問している人の声が聞こえないから、マイクを使ってほしい。
実際の企業で今、どんな人材が必要とされているか、最先端の IT 企業では現在どのような研究され、実際に実用にいたっているのか、等多くの興味ある情報を得ることができて良かったと思う。	生体計測技術に関する講義があっても良かったのではないかと思います。	授業配慮に対する対応が厳しすぎると思います。(授業に出れなくて話を聞けないならレポートを書く意味はない)と言われたが点数は1点であること)
自分が専門としようとしているもの以外の話もありましたが、他の技術を知っておくことは、広い知識を持つことになり、どのような職種になっても役立つと思っています。	ブレインコンピュータ・インタフェースについて 海外技術について	もっと時間をとり、さらに多くの企業の方の話を聞きたいと思いました。
理系選択をしてきた私は、将来、理系の仕事につけることができたらいいなあと思っている。しかし、大学でも勉強し、内容はたいへん難しく、私にはついていけないと何回も感じる事があったが、この講義を聞いて、興味を持った話がいくつかあった。よって、私は将来のことをよく考えて、がんばりたいと思う。	CG について、どんなものか興味があります。	もっと、詳しく会社で何をしているのかも知りたいです。
様々な分野ごとに、求められる人材があるとしても、個性的なところや集団的なところ、1つにこだわりをもつことを大切にするとところもあれば、グローバルであることを大切にするとところもあった。 でも、全てを手にいれるのではなく、未来を見据え、それにふさわしい自分になるべきだと思った。	ネットワーク上でのコミュニケーションについて	
どの企業がどういった研究をおこなっているかということが知れたので、自分の目指したい企業を絞りこむことができたので、進路を考えることにおいて、参考にできる点が多かったことがよかったです。		まとめのスライドが速すぎる。声が小さい。
働いている人だから言えるような、単に技術開発だけにとどまらないビジネスや社会での役割などについて聞けたのがよかった。 また、将来どのような仕事につきたいか、今まで考慮に入れてなかった分野のおもしろさも聞けたので、人生の選択肢が増えたと思う。	生体分野をもっと聞きたかった。	大変役に立ったし、おもしろかった。ぜひ、これからも、後輩にすすめたい。

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
<p>普段の授業だけではなかなか将来の職に対するイメージが出にくいのが、社会の第一線で活躍されている方の話が聞け、将来に対する具体的なイメージが持てた。将来に対する具体的なイメージが持てたので研究室を考える上で参考になった。</p>	<p>ソフトウェア開発の講義が、講師の方の気迫が強く印象に残っています。</p>
<p>毎回様々な企業の多様なお話を、各企業の最前線で活躍されている方々から密度の濃い内容で聞くことができ、今後就職活動を行う上で、私の視野を広げることができたと感じています。</p>	<p>第一回目講義の「企業危機管理とデータセンターの技術とビジネス」です。他の回に比べ、企業で使っている専門知識を説明するだけでなく、実際にどのような狙いでビジネスを進めているかなど、大変吸収しやすい内容でお話を下さったのがとても印象的でした。</p>
<p>様々な企業の人の話を聞くことができ、大変良かったです。今の自分を見直すのにも役立ちました。今、自分がしている勉強が、いったい何の役に立つのかという疑問もありましたが、学んだことがよく出てきていたので、その辺りの理解もできました。</p>	<p>移动通信将来動向。今や、自分にとって身近なものとなっている物だから。</p>
<p>様々な技術者の話が聞けてとても良かったです。画像認識や生体の話など、自分に関わりのある話以外にも、マーケティングといった普段勉強していない分野の話も聞けて良かったです。</p>	<p>「センサネットワーク最新動向」(沖電気工業)。外国や大学での実験、空航での試作実験など、VTRや写真でわかりやすく説明して下さいました。しくみもわかりやすく説明して下さいました。</p>
<p>この本講義を通じて、自分に足りないものに気付いたり、役立つ情報を手に入れたり、と自分にとってプラスになる面が多かった講義であった。また、この講義で得た情報は今後の自分に役立てていけるように努力していきたい。</p>	<p>ITアーキテクチャの役割とキャリア。・自分に足りないものを講義を通じて学ぶことができたため ・講義が一番分かりやすかったため ・自分が非常に興味・関心があったため</p>
<p>実際の現場で働いている方から直接話を聞いたのはとても有意義な事だった。中には専門外のテーマもあって難しかったけど、それはそれで自分の視野を広げることにつながったのでよかった。</p>	<p>一番最初のデータセンターの回。最初の講義だったのもあるが、講師の方が私達が興味を持てるように、おもしろく話して下さいましたので聞き易かった。内容で、という、指静脈認証技術の回が印象に残っている。</p>
<p>企業で活躍されている方々から直接お話を聞くことができ、とても参考になりました。また、色々な企業を知ることができて、その企業の特徴や専門分野なども知ることができたので、これからの就職活動にとっても参考になりました。</p>	<p>第1回目の三菱電機情報ネットワークさんの講義で、学生としてのありかた等を話していただき、とても印象に残っています。また人をひきつけるプレゼンテーションだったので、お手本としてとても参考になりました。</p>
<p>とても興味があって、勉強になった講義と、高校の授業のように淡々と説明する講義があったので、うまくプレゼンテーションして下さいました。あのようなプレゼン方法だと、学生に対してとても印象に残っていいと思います。</p>	<p>一番初めの講義がすごく楽しくて、ずっと集中してきくことができました。あのようなプレゼン方法だと、学生に対してとても印象に残っていいと思います。</p>
<p>プレゼンが良かったのと悪かったの差が激しくて、楽しく聞けたのと、自分の分野でも楽しく聞けなかったのがあった。</p>	<p>最初の三菱電機情報ネットワーク。自分の専攻外ではあったがプレゼンにみりよくがあった。</p>
<p>とても充実した講義でした。各企業の最先端の技術のお話を聞くことは普段ではなかなかある機会ではないので、毎回楽しみにしていました。私は知能情報学科なので、あまり専門とは離れている講義が少ないのが少し残念でした。</p>	<p>一番最初の講義(三菱電機情報ネットワーク)が、印象に残っています。講義の内容よりも、企業の方のプレゼンの仕方がすごくよかったです。</p>
<p>貴重な時間をさいて、講義をして下さった企業の方々の話は、非常にためになり、自分の今後をみつめるすばらしい機会となった。レポートが毎回あったのはよかったが、企業の方々一人一人の講義を定着させるにはやむおえないことだと思う。</p>	<p>村木さんの講義は、自分の経験にもとづくものであり、非常に興味深いものだった。最終講義の徳永さんの話は、事例紹介だけでなく、日立製作所の会社の様子も語っていただき日立のファンの一員となった。</p>
<p>毎回講師が変わるため、深い知識を身に付けることは出来なかったが、企業の技術者の雰囲気をだいたいつかめることが出来たのは良かったと思う。講義の雰囲気が良かった企業は企業全体の評価も上がったと思う。企業側も優秀な人材を集めたいのであれば、この講義に対して、力を入れた方が良く思う。</p>	<p>日立製作所の指静脈認証技術の講義です。個人的に興味のある分野だったということもありますが、講師の方の雰囲気が良かったと思います。「日立を売り込む」という姿勢が伝わってきました。</p>
<p>様々な企業の方々の話を聞くことができとても為になりました</p>	<p>画像認識技術の講義が一番おもしろかったです。今、画像認識の授業をとっているため、それにつながりがあり、良かったです。</p>
<p>本当に色々な企業の方々に来ていただいて、色々な話を聞くことによって、どのように企業として生きのこるかや様々な開発についての成功や失敗などの話をきくことができ本当に良かったです。</p>	<p>日立製作所さんが講義をして下さったロジカル/フィジカルアクセスセキュリティがもっとも印象に残っている。それは今までのセキュリティ技術をはるかにこえた指静脈認証を開発されたことをくわしく知ることができたからです。</p>
<p>開発している技術が他の似たような技術と比べてどこが違うのかという事だけでなくそれを生かしたり、短所を補うためにどういう事をしているのかという興味深い内容の講義が多かった。このような工夫点を研究室に入って研究をする前に聞けたことは良かったと思っています。</p>	<p>マーケティング分野における分析システム →研究室に入ってデータを解析する分野の研究をしようと思っていることもあって、一番参考になったから。また「値段を見るのはいけない」というのが意外だったので印象に残っている。</p>
<p>毎回毎回違う分野の講師の方が会社の話やその分野の話をしてくれたので将来がまだ全然見えていない私にとってとても役に立つ内容だったと思う。毎回毎回のレポートは大変だった。講義の最後に感想を書く形にしてもいいと思います。</p>	<p>センサー系が印象に残っている。(4回目と12回目)理由は少し興味があったからだだと思います。やはり興味のあり、なしはかなり大きな影響をあたえていると思います。</p>
<p>現役で企業で働いている人の話は大学の先生の講義とはまた違うもので、興味深かったです。企業の人でも、下手な先生よりよっぽど話がうまくて、びっくりしました。</p>	<p>普段から私たちの身近にあるディスプレイについての講義はとても印象に残りました。特に未来のディスプレイ。</p>
<p>様々な企業の方々の話を聞く事ができて良かったと思う。自分の興味のない分野を知る事ができたり、興味を持っている分野の知識をより深める事ができて良かった。</p>	<p>第1回目の講義の話がおもしろく、楽しく聞く事ができた。あまり興味のない分野にも関わらず、印象に残った。また話を聞きたいと思った。</p>

自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
私は院進を考えているので、ソフトウェア開発のような分野ではなく、専門知識を生かせそうな生体系での開発分野の仕事をしたいと考えています	NASDA について知りたいです。具体的には H- II ロケットの開発など。	
何度も同じ内容を書きますが、やはり、各企業の方々の生のお話を聞くことができ、自分の知らなかった仕事や技術が世の中には、まだまだたくさんあり、自分の能力を活かす場が、今現在私がしている仕事以外にもまだまだあるのだと分かり、もっと深く、就職活動に向けて、多くの情報収集が必要だと思いました。	情報系以外の企業のお話も聞いてみたかったです。	もう少し、企業でどのような仕事をされているか、具体的に教えて頂きたかったです。
よく言われていたのが、「コミュニケーション能力を身につけなければいけない」「自分の考えを述べる」の2つで印象に残ったものです。今の自分にとっても必要なことだと感じました。	PC の薄型、軽量化	実験的な部分をもう少し増やしてほしいです。
自分の専攻外の話なども聞いて、幅広く興味を持つことが大切だと思いました。今やりたい仕事と将来やっている仕事は違ったときの方がほとんどだとお話で知りました。今できることをがんばる事が今の自分ができることだと思いました。	Yahoo, google などの検索や、オンラインマーケティングの話	とても楽しかったです。1回1時間ではなく、何時間もかけてほしかったです。
・さまざまな問題をモデル化して、それに向かって根気よく努力しつづける大切さを知った ・常に高い目標を自分なりにもって、考えながら行動する。いろんなことを経験し、そこから多くの情報・知識をたくさんたくわえていくクセをつけていかなければならないことを気付かされた	実際、企業で扱っている認識の技術について知りたい	
普段学んでいる分野外の話も聴いたりして、社会に出てからは視野を広く持って、様々な事に気がつくことが大切だと思った。そのためにも、今学んでいる基礎的な部分は本当に大切なんだと実感した。	HI の開発について聞いてみたい。	是非また来年も後輩たちのために講座を開いて下さい。
色々な企業の方のお話を聞くことができ、今まで自分の興味のなかった分野などでも、実は意外と自分のやりたい分野であったりこの講義を受けていなかったら知らなかったこともたくさんありました。これから自分の進路を決めていくうえで、とても参考になりました。	CG 関係・ゲーム業界(ソフト・ハード)	実際に企業を訪問できる機会などを作っていただけるとうれしいです。
私は将来電子や IT 系に進むことを考えていないので、参考になった程度になってしまいましたが、興味があるテーマ(暗号技術や生体認証システム等)は、より理解を深めることができ、今後に役立てたいと思いました。	AIBO や PaPeRo などのロボットについてくわしく聞いてみたかったです。	毎回レポートというのは、かなりつらかったですが、レポートを書く能力や話を聞く力を身に付けるという点で、とても自分の為になったのでよかったです。
興味があっても実際は楽しくなさそうだったりその逆もあったりで、知ることの大切さを知った。	生体のバイオリズムを扱った分野を聞きたかった。	出力する TV 画面を考えたパワーポイントや、説明が手元のないレジュメがとても不便だった。
各専門分野の技術の内容よりも、各企業の雰囲気とか、学生の間にな何をがんばればいいのか、学生にな何を求められているのかなど企業の方がいいにお話しして下さったので、すごく参考になりました。		
12 社の方々の話を聞くことで、経験でしか培うことの出来ない知識を得ることが出来た。そして、この講義を受けたことで、大学院に行くか就職するか迷っていたが、就職するという決断をくださった。今後、私が就職先を決める上で、この講義で学んだことをいかしたいと思う。	触覚(ハプティック) コミュニケーションについての講義。バーチャルリアリティについて	非常にためになる講座であると感じる。もっと JEITA の講座を増やしていただきたい。
ただ自分の興味だけで企業を選ぶのは間違いだと感じました。その企業がどの程度、社会の役に立っているのか、どのような将来を見させているのかなど、自分の納得いく企業に就職した方が良いと思いました。	知能ロボット分野、日本は特にロボット開発に力を入れているので、企業としての取り組みを知りたい	講義の際、連絡先や企業紹介のパンフレットや DVD などをもらえるとうれしいです。
将来 IT 関連の職業に就きたいと思っているので、今回の授業は、いずれ自分が何をするか考えるよい機会になりました。	人工ロボット(高精度の人工知能を使った)	
様々な企業の方々に来ていただいて、興味深い話をさせていただいて、そのような仕組みで成り立っているのか、などという驚きの連続でした。この講義をうけることができ本当によかったです。	私はバーチャルリアリティにより興味があるのでパブリティックコミュニケーションについての講義を聞いてみたいです。	様々な企業の方々に来ていただいて、それぞれの専門分野をくわしく説明していただいて本当にためになりましたよかったです。
「大学生活中においておくべき事は？」という質問が毎回あったため、今後どういう事を意識して残りの大学生活をすごせばいいのかを考えるいい機会になったと思う。特に僕の場合は「コミュニケーション力」「英語力」の2つが並以下なので補っていかないといけないという一種の危機感を感じた。	Web 上のサービスの現状 (blog, mixi 等)	できれば先にレジュメを手に入れる事ができれば、もう少し質問がしやすかったと思う。
以外に大学生の間においていた方がいいことがたくさんあるように感じました。今の自分に足りないのは基礎をきちんと理解することと、社会の動きをはあくすることだと思いました。あとは人脈というか他の分野の人のつながりを今のうちにつくっておこうと思いました。	今のままで OK だと思います。	ないです。
将来の目的も無く入学した情報理工学部で、将来も限定されてくると思っていましたが、まだまだ色々な可能性があるんだと思いました。	サイボーグ、記憶の電子化、電脳、アンドロイド、海外企業について (NOKIA, モトローラ、英、米、アジア系まで)	海外企業
自分の進みたいと思っている分野よりも、働く事自体への意識が変わった。学生時代においておくべき事が分かったというのもあり、良かった。やはりどんな職種でもコミュニケーション能力が大事だと分かったのも良かった。	CG 関連	もっと広いジャンルの企業の方をよんでも良いと思う

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
毎時間様々な分野の最先端の技術を知る事ができて、とてもためになりました。難しい内容のものもありましたが、講師の方がわかりやすく話してくださったうえに、様々な質問に気さくに答えて下さったので良かったです。	ロジカル/フィジカル・アクセスセキュリティ向け指静脈認証技術です。生体認証技術は音声や指紋等いろいろなものがありますが、この講義ではそれぞれの特性や長所・短所も紹介されていたので、とても興味をもって聞くことができました。
あさくでしたが IT 関係の事について広く知ることが出来たのでおもしろかったです。	IT アーキテクチャのお話が印象に残りました。アーキテクチャについて少し誤解していましたが、講義をうけてアーキテクチャ関係に進むのもおもしろいと思ったので印象に残りました。
どの企業の方も、しっかりとレジュメが配布され、それに沿ってパワーポイントで要点だけを絞って、わかりやすく講義してくれました。また、その各々企業で何を研究しているのか、などしっかり説明して下さい、どのような企業なのかをこの企業連携講座を通して理解できたので良かったです。	最後の日立製作所さんの講義が、最後の講義とあって、特に印象に残っています。また、最近普及されつつあるバイオメトリクス関連のお話だったので、非常に興味を持って講義が聞けました。
企業の人から直接お話を聞くことができる機会というのは滅多にないのでとても貴重な体験ができてよかったです。最先端の研究に触れることで、将来の自分が就職したときに非常に役立つと思いました。また、自分の将来について考えるよい機会にもなりました。	画像認識技術の講義で、車の無人走行のお話はとても面白かったです。アメリカでは学生と企業が連携してこのプロジェクトに取り組んでいると聞き、興味深かったです。
たくさんの企業の方々の貴重なお話を聞くことができ、とてもよかったのだが、毎回のレポートが少しづつらかった。しかし、身についたものも多いと思う。	もっとも印象に残った講義は第12回目の日立製作所の講義だ。プレゼンもとても面白かったのだが、最後に、希望者に御自分の名刺と会社紹介のCD-ROMを配って下さったのがとても印象に残った。
さまざまな分野で活躍されている方々の生の声が聞いて良かったです。内容だけでなく、プレゼンテーションの方法もとても参考になりました。この講座を通して、日々進化し続けるIT業界の最新動向を知ることができ、とても満足できました。	データセンターの技術とビジネス(4/16)内容的には少し難しかったですが、プレゼンテーションの方法がとてもおもしろく、印象に残りました。
企業の最新術や基礎技術を現場の人から講義していただき普通の講義とは違う、新鮮な印象を受けました。何げない質問でも親切に答えていただきとてもためになりました。今勉強している内容をどのように就職したときに役立てていくか考えると、わくわくしました。同時に不安もありますが、学生時代では自分の好きなことを精いっぱい知り、学生時代への後悔がないように日々過ごしていこうと感じました。	ソフトウェア開発技術…講義の内容・仕方とも興味深く、最後までどんな話をするのか楽しみだった。IT アーキテクチャ…IT アーキテクトという職をこのとき初めて具体的に知り、この仕事に興味を持った。
一つの研究のたんとした説明が多く、もっとたくさんの研究をポイントだけ説明してくれる方がよかったです。	第1回の講義が一番いろいろな知識をあえてくれて有意義な時間に入った。
内容が難しく理解できない部分があったことで、焦りを感じましたが、いい経験になりました。一つ一つの講義に開発している技術が商品として具体的にどれくらい用いられているかなどがもっと知りたかったです。	フラットパネルディスプレイの最新技術と画質評価が一番印象深かった。理由はどこまでのものを作れるかということがわかったこと、最新技術でも、コストとのかねあいよりつかえないなど、話にリアリティーがあって面白かった。
どの講義も専門分野に関する詳細を教えてください参考になることがたくさんありました。しかし、専門分野すぎて理解できないことも多かった。逆に社会に出るとそれだけ難題があることを感じました。	第一回目の講義の村木さんの話が良かったです。話の中に笑いを入れつつやるときはやるのスタイルで受け入れやすかったです。
今まで知らなかった企業の内容についていろいろ知ることができてよかったです。また、今まで興味を持っていなかった分野でも、講義を受けて興味を持つことができました。	特に印象に残った講義は、セイコーエプソンのインクジェット技術についてのお話です。その理由は、私が一番興味のある分野だったからです。
企業での実際の業務の内容が聞いて良かったと思った。ITでの最前線の技術の内容を知ること、今まで興味なかったことが、興味のあるものになったりしたので、この講義は大変意義のあるものであったと思う。	インクジェット技術でのプリンタのヘッドの構造の話が聞いて良かった。いままでその構造を知らずに使っていたので、この講義で知ることができて良かった。
実際職場で働いている人と接することが出来、大変参考になった。なお講師の方々も、仕事としてというより、僕達学生のために授業をして下さったという印象があり、全体としては非常に良かったと思う。	IT アーキテクチャの講義。全体の統括等の大切さ、大変さを知ることが出来たから。
本講座全体を通して、さまざまな分野の話を直接、企業の方々から聞くことができ、企業の現場のことや多くの知識に触れることができました。どの講義も1時間30分という短い時間の中での講座だったので得られる情報は限られていましたが、今後の自分のやる気へとつながっていったと思います。この講義で聞いたことを生かし、残りの学生生活、色々なことを体験したいです。ありがとうございました。	企業連携講座3を通して、特に私の印象に残ったのは、三菱電機情報ネットワークの村木さんの講義です。ここでは、企業について多くの情報に触れることができ、何か自分の将来のために色々調べようという気になりました。
企業の最新技術にふれて、とても勉強になりました。今まで授業で勉強しても本当に社会に出て役に立つのか?と疑問に思っていました。しかし講義を受けていく中で、今勉強している基礎を中心に開発していることを知り、以前より意欲的に勉強するようになりました。	富士通の山本さんの講義は女性ということもあり、現場で同姓の方がどの様に仕事をしているか為になりました。もっと、企業の女性の地位について聞きたかったです。
講座名がIT最前線ということもあり、全体的にはIT企業、IT関連技術の内容が多く直接的に関連するところはそう多くないだろうと思っていたが、意外に生命科学分野に結び付いた話題も多く、非常に参考になったので良かった。	自分の分野とは離れているが、フラットパネルディスプレイの講義が、自分が興味を持っているという点で印象に残った。
最新の技術や資格を知るとともに、現実的にどのような事に利用されたり、仕事があるかについて聞いたことがよかったです。何となくわかっていたことが、さらに詳しく理解できたように思う。就職をする際に参考にできたとと思う。	センサーネットワークで無人の車による大会があると知ったこと。

自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
ほぼ毎時間企業の方が学生へのアドバイスをしてくださったので、自分が将来に向けて何をしておかなければいけないか等を考えることができたので非常に良かったです。将来のことについて漠然と考えていたことが少し具体的になってきました。毎回貴重な体験ができたことが良かったです。	中・小企業の話が聞いてみたいです。	毎回ためになる上に楽しかったです。ありがとうございました。
企業の欲しがっている人材がどのような人材なのか、実際の仕事内容がどのようなもののかなど非常に参考になりました。	惑星探査ロボットの自律制御など、今後ホットな話題になりうる宇宙開発についての IT 活用などを聞いてみたいです。	もっと実際にうごいている動画などを活用してもらいたかった。
どの企業の方も、口を揃えて専門分野のみに限らず、大学在学中にさまざまな物事に取り組み、新たな知識をたくさん増やすようにとおっしゃられたので、今後の大学生活を送る上で、参考になりました。	ロボット関連の講義を一回でも受講したかったです。	大手メーカーさんの講義ばかり聞いて良かったです。
いろいろな分野での最新動向を学び、自分の将来について考えるよい機会となりました。いろいろな企業への企業訪問をし、学生のうちでしかやれないこと積極的に取り組もうと思いました。また、企業で必要なのは学力だけでなく、積極性、共調性、発創力など様々な能力が必要であることが分かりました。	CG	自分の将来のためになる話ばかりでよかったです。これからもずっと続けて下さい。
この企業連携講座でたくさんの企業の方々の貴重なお話を聞くことができたので企業の様々な実態を知ることができ、就職について考えるのにとても参考になり満足だ。	バーチャルリアリティについてとても興味があるので、そのことについて講義していただきたい。	配付資料を充実させてほしい。
IT 業界の「今」を知ることができた。自分達が就職するまでに、いろいろな企業を訪問しようと思いました。この講座を通じて、私は IT 業界の仕事に就きたいという気持ち (チャレンジ精神?) がより大きくなりました。	ゲーム業界について。	12 回の講座を通して、さまざまな分野の生の声を聞くことができ、自分のキャリア養成にたいへん参考になりました。
全講義を通して自分の将来を真剣に考えることができた。学生のうちにしておかななくてはならない事や心がまえなどいろいろためになる話を聞くことができた。実際どの分野の話聞いても楽しかったし、とても興味深かった。弁理士としていろいろ分野の技術にふれてみたいと再確認した講義であった。	企業の特許出願について。企業の出世コースなど	さまざまな企業の中から興味のある分野を選べるようにしてほしいです。また、企業の内部事情をもっと詳しく聞きたいです。
すべての教育はキャリア養成の一部になると思う。たくさんの情報をあててくれてよい機会になった。	ネットサービス、ネットビジネスのシステムや動向	もっと学科別に講義を分けてくれると、専攻に近くなり、より興味を持てるとおもう。
知能情報学科に所属していますが、将来何をするか決めていませんでした。この講義を受けたことで、社員の方からいろいろ聞くことができ将来についてもっとかんがえる機会がもてよかったですと思います。		難しいですが企業間での比較がきけるとよかった
研究室が画像系を専門にすることから、講義の内容を思い出して研究に役立てていきたい。SE にも関心があるのでソフトウェア系は参考になりました。	APPLE さんの iPod の出来る過程と Microsoft さんの Windows のしくみが聞きたいです。	ありがとうございました。
大学でもっと勉強しなければいけないという、勉強意欲がわきました。また、勉強だけでなく、大学生のうちにコミュニケーション能力をつけておいた方がいいなど、普段の生活での注意点も学べました。今まで興味がなくてよく知らなかった企業についても知ることができ、将来の就職活動のときにとても役立つと思いました。		企業の人の生の話が聞けて、とてもよかったです。
IT 系での講義を今回きけたわけであったが、IT 系での研究や、開発を見て、IT 系への就職も視野に入れることができると思った。各テーマは内容的に良かったし、求められる人材の姿も聞くことができた。とても良い講義であったと思った。	ゲーム機の開発の話が聞きたいと思った。	この講座を受けることで、IT 系の分野で優秀な人材が出るかもしれないので、こういった講座は続けてほしいと思った。
正直あまりこういった分野の職業には興味はあまりなかった。しかし、少なからず、興味を持てた。何より良かったのは、仕事の話聞くことにより、仕事に取り組む姿勢を見れたことであると思う。	音楽プレーヤーのこれからについて。CD → MD → HDD の次は？	全体的に本当に良かったと思います。
この講座を通して、自分のキャリア養成について参考になったことは、コミュニケーションの大切さ、そして学生のうちに学生でしかできないことを体験するという点です。こういったことを講座を通して聞くことができたので、インターンシップなどに参加するやる気がわいたと思います。	ゲームなどのエンターテインメントの企業の話が聞きたかったです。	もう一回、話を聞きたい企業が見つかったので、そういった機会をもうけてくれるとうれしいです。
一番にキャリア養成になったのはプレゼンの仕方です。講義の方によってプレゼンが違って、資料の作成がとても上手だと思いました。自分で作成しても思うように書けなかったのも、とても参考になりました。	CG とかテレビ局系の方に技術系の仕事は何をしているか聞いてみたいです。資料や本があまりないので…。	本当に為になりました。今後の自分のキャリアについて色々考える良い機会になりました。3 年生全員が授業を受けた方が良く考えます。
今回講義していただいた講師の方々からさまざまな話を聞き、これからの自己形成やキャリア養成に関してためになった。(講師自身の体験談など)	ゲーム企業の話 (次世代に向けての開発など)	特になし
英語の大切さや基本的な数字の知識の必要性を感じた。	Yahoo, Amazon, Google, Apple などから最新の技術についての講演をしてほしい。	

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
1社以外は全てレジュメを下さったので、お話がききやすかったです。専攻が生物なので、基礎知識がないために講義の内容が理解しにくいこともありましたが、とても勉強になりました。去年この授業をとってれば、就職活動の参考になったと思います。今の3回生がうらやましいです。	就職先が通信業界なので、日本電気の「移動通信将来動向」が1番印象に残りました。通信規格の開発を NEC がやっていることを知り、勉強になりました。
普段はなかなか聞けないような最新技術の話を知ることができ、知識の幅が広がったと思います。他の授業よりおもしろかったです。	移動通信将来動向 携帯という身近な話題に興味を持てたから。
様々なトピックについて、最先端のお話を伺うことができ、大変社会勉強になった。このような機会はおそらく大学生活の中ではもうないので、この講座で学んだことは専門外のことでもしっかり覚えていたいと思う。	第3回目の「生体へのセンシング技術」に関する講義である。私は生命情報学科なので、他学科の方と比べると、コンピュータ知識は乏しいので、生物関係の内容はとっかかりやすかった。また、内容もより深く理解でき、この分野の「おもしろみ」を感じることができたから。
生命関連の講義がほとんどなく、高い情報の知識がないとついていけない内容の講義がほとんどで、全体的に興味を持てなかった。企業がどういう人に来て欲しいと考えているかも、会社の考えとして伝えて下さる方と、個人的な見解でアドバイスして下さる方がいて、一概に比較できないという点も企業を比較するという意味では難しかった。	4/16の三菱電機情報ネットワークの方の講義 技術の話も非常にききやすいように話して頂いた上、講師の方が自身が起業などの非日常的な事に挑戦しておられる方だったので、勉強になり、かつおもしろかった。
専攻外のテーマが多かったが、話上手な講師の方が多かったのと、レジュメがわかりやすかったので何とか一部は理解できたと思う。しかし、深く理解するには知識が足りなさすぎて、全体的にみると興味のもてない分野がいくつかあったのが残念だ。	指静脈認証技術 自分の専攻と1番近い内容だったのと、以前から興味があった。
生命情報以外の情報学を学ぶことができ、広い知識を持つことができました。実際に使われている技術を詳しく説明していただき講義全体がとても興味深かったです。	IBMのITアーキテクチャの講義が印象に残りました。SE以外での情報の仕事を説明していただき、自分のキャリアに参考になりました。
私は生命情報学科にいるのでこの講義は専門外の知識をたくさん得ることができました。普段、何げに使っているテレビや携帯なども技術最先端を行っていて、知らないことがたくさんありました。それらの知識を得ることができて良かったです。	暗号技術についての講義(はしかで休んで自分でやったので)暗号を作るのにかけた人々に感動した。
普段広告やMCで見る企業の研究内容や技術などを知ることが出来たのでとても興味を持って聞くことができました。特に各企業の進めている研究などにどのような基礎知識が使われており、今どのような力が必要とされているかを自分の耳で聞くことができたのは本当にいい経験になりました。	日立製作所の指静脈認証システムは犯罪が多発する世の中を情報化して個人個人しか情報を利用することでセキュリティーシステムを強化することが出来、将来もっとも役に立つ技術だと思いました。
もう少し全体的に講義のスピードが速ければ嬉しかった。もしくは、配付資料がもう少し文字が多めで構成された読みごたえのあるものが良かった。どの講義も種々の職種のプロフェッショナルの直接の講義であり、非常に価値を感じたが、その分伝えようとしてくれた事を十分に理解できたか自信がない。	4/16に行われた「企業の危機管理とデータセンターの技術とビジネス」をテーマにしたものが最も印象に残っている。初めに行われたというのもあるだろうが、講義による情報伝達とプレゼンテーションの上手さが非常に優れていたと思う。
所属学科以外の情報分野の話を知ることが出来た。さまざまな企業の人の話を聞いて、企業の実体がつかめたと、とてもいい経験になったと思う。	セイコーエプソンの話が特に印象に残った。生命情報学科に所属しているので、自分の興味ある所が多く聞けたので良かった。
学科の専攻とは共通点の少ない講義が多くて、全体的に深く理解できなかったのが残念だった。ただ、話の内容の中には身近な話題も多く、興味深い内容もあった。現在のIT、電子関連業界のあり方が知れたので、これから何らかの形で生かせればと思う。また職場の雰囲気、大学の研究室と企業の研究室との違いが分かったので、これから就活を始めるに当たり考える材料にしたい。	指静脈認証認識技術 指静脈認証のメリットが分かりやすかったことと、さまざまなことに応用できそうな技術であること。
本講座の内容は私の就きたい職種とは関係のないものですが、多くのことを学ぶことが出来ました。このような様々な企業の方に来ていただいて話が聞けることはなかなかないので講座をとってよかったと思いました。	5/7のセイコーエプソンの話は印象に残っています。糖尿病などは私たちの世代でも、私生活の内容ではかかってしまう危険な病気だと思うので興味深い内容だと感じました。
生命情報学科に所属している身としては内容が本当に難しかったです。会社によっては専門用語が多くてかなり苦戦しました。家に帰ってからインターネットなどで会社のホームページを調べるなどして理解を深められたので自分の為になったと思います。	第一回の三菱電機情報ネットワークさんの講義がとても印象に残りました。講演者の方のお話が非常に面白く、話し方の参考になりました。また2週間後にTV番組「とくダネ」で紹介していました。
専門知識が多く、生命情報学科の私としてはとてもむずかしかった。だが、とても勉強になったことは間違いない。このような場があり、たいへん貴重な体験であったと思う。	三菱電機情報ネットワークの方の話がとても印象的だった。ITビジネスについての認識が深まった。その後「とくダネっ!」でも特集された。
大手の企業の人に来て、実際に様々なITにおける“最前線”を聞くことが出来たのは非常にためになった。今までは大学の講義でITの具体的な内容を学ぶだけで、それらがいかに将来に役立つかが今イチははっきりしなかったが少しでも実践に触れる事で何をすべきか分かったような気がしました。	最後の講義「指静脈認証システム」は自分の学科との関連性が高く、生体システムと情報技術の応用の一つを学べたのは良かった。
様々な企業の先端での研究内容を知ることができて、とても刺激を受けることができました。画像系の企業では、専門外であったため難しすぎた印象もありました。しかしメディアの友人はとてもよいと言っていました。もう少し生命情報学科よりの内容も講義にしてほしかったです。	日立製作所のお話が特に印象にのこりました。話し方がとても上手く、興味をひきつけられたからです。また、指静脈認証技術という今後実用化されそうな技術についての内容だったからです。



自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
通信会社に就職が決まったので、そこで頑張りたいと思います。職種は決まっていないので、今後どうなるか分かりませんが、まずは資格をとりたいと思います。IT アーキテクトの道も参考にしたいと思います。	NTT、KDDI、ソフトバンクのような通信業界の話がきいてみたいです。ネットワークアプリケーションのことが知りたいです。	各企業それぞれ業界の動向のお話が最初にあると分かりやすいと思います。
技術者は頭の固い人が多いというイメージを持っていましたが、今回の講師の方々はそんなことはなく、知識も深く、謙虚さすらある方が多かったので、自分も将来はこうありたいと思いました。	自動車、ゲーム業界での IT の活用事例。	学生にとって、今正に旬の技術に触られることは数少ない機会だと思うのでどんどん実施すべきだと思います。
バイオ系の企業はほとんどなかったが、自分が将来就職する企業はどこになるか分からないので、様々な企業がどのようなことを研究しているかを知れて良かった。	遠隔医療や、病院で利用されている機器を開発している企業の話を知ってみたい。	講座以外でも、セミナーなどをたくさん聞いてほしい。(特に技術職の方々を呼んでほしい。)
私自身、製薬会社に就職が決まった上でこの講義を受講したので、自分の進路を決める・考えるという意味ではあまり役に立たなかった。しかし、分野はどうあれ、今すでに社会で活躍されている方のお話をきける機会は貴重だと思った。技術者に必要な考え方や姿勢は、営業職であっても完全に違ってはいないと思うので、教養として役立つ授業だったと思う。	もう少し、生命関連寄りの講義を聞いてみたい。生命系の知識ベースで技術者になられた方の話だと、もう少し受け入れやすいと思う。	各企業・各講師の方でスタイルがバラバラで、比較できないという点は、仕事を知るという意味では改善すべきだと思う。あまりくわしすぎる話は、興味を持つという域をこえてしまうと感じた。
技術者としてのあり方を学ぶうえでは、役に立った。また、全然興味のない分野の話もきけたので、自分の見聞が広がったと思う。	生命情報の生徒も興味を持てるような内容があるといい。製薬会社での IT の使われ方など。	おもしろい内容もいくつかあったので、よかった。後輩にすすめてほしいと思った。
今回の講義では様々な企業の説明、開発する際でのものごとの考え方など IT 技術者に必要な知識を広く教えていただけたので、将来 IT 関連の仕事に就いたときにこの講義で学んだことはとても役に立つと考えられます。	バイオ関連のことが企業でどのように使用されているか。	質問する時間を取っていただき、とても良い授業だったと思います。
専門外の知識ばかりで新しい道が少し開けました。今後の将来への視野が広がったと思います。		たくさんの企業の色々な方の話を聞いて良かったと思います。
この講義を受けて普通学んでいるコンピュータ技術や数理科目の応用で大きな技術が生まれていることを知ることができ、学生の内に学ぶおくべきことは将来とても役に立つと知ることができました。	IT 技術を使った環境保護技術について知りたいです	もう少し全体の企業のプレゼンに統一を出して他の企業と比較して考えるようにしてほしい。
生命情報学科だったので自分の分野にきっちりとはまるような講義はほとんどなかったけれど、それでも情報を直接扱う職業と情報のネットワークやインターフェイスを扱う職業の話を知っていると屋台骨というか通底する所が多分あってそういうものは職業選択の幅をさらに広げて通じる所があると思う。そういったものを感じる事ができたのはキャリア養成に非常に役立った	半導体技術としての CPU の生産についての講義	理解しやすい資料が多かったけれど、その分空白や図が多すぎて、少しだけ紙を使いすぎていると思った。
情報分野の企業がどのような研究をしているのか、どのような人材を求めているのかを知ることができたので非常に有意義であった。	環境分野やバイオ分野にも興味があるので、その辺りの分野の話も聞いてみたいです。	専門的な話が多かったので、もう少し抽象的な企業が求める人材などの話もして欲しいです
大学に通っているだけでは、企業について知る機会はありません。「企業での研究とは」というのが知れただけでも大きかった。これからの就活に生かしたい。	生命情報と少しでも関連のある内容が聞きたかった。	このような機会に恵まれたことに感謝します。ただ、もう少し分野に多様性を持たせてほしいです。
どの企業の方にもそろって言えることはプレゼンテーション力が高いということです。事前になががちに堅めた文章を読むのではなくその場で言葉を選んでいく感じがしました。また質問にもてきかくな回答をだしていました。面接などの面でも、プレゼンテーション力の向上を望んでいる私なので、講義の流れを聞いていただけで参考になりました。	バイオテクノロジーを使用している何が出来るかを聞いてみたいです。高齢化も進んでいるので、医療の面でバイオテクノロジーの進歩は欠かせないと思います。	情報理工学部全体の授業ということで仕方ないとは思っていますが、もう少し生命情報学科に近い内容も聞きたかったです。
様々な最先端技術を知ることができたので受講して良かったと思います。生物関係の勉強をしているのでセイコーエプソンや日立製作所の講義は非常にひきつけられるものがありました。	今、旬であるバイオビジネスについての講義が聞きたいです。	
さまざまな企業の最先端技術にふれることのできた場であったと思う。自分の興味の幅がとて広がったと思っている。そして、分野ごとのこれから発展する技術を知ることができたので、その技術について、もっと詳しく調べてみようと思った。	企業内での IT の活用についての話もききたかった	このような講座の場をもっと広くあててほしい。
自分の学科はおもにバイオテクノロジーを扱っているので直接技術的な部分で参考になる事は少なかったが、それでも企業が今考えている新たな技術、そして研究・開発において最も大事な基盤を知ることができたのは自分のキャリアとして身に付けることが出来た。	最後の講義のように、バイオテクノロジーと IT の融合技術のように、他の分野との新たな学問があればぜひ聞いてみたい。	もう少し一体感がある講義になるようにしてほしい。また海外からの企業も是非よんでほしい。
卒業後は今まで学んできたことを生かしたいと考えているため今回の一連の講義はとても役に立ちました。IT 業界といっても会社は様々で、業界研究だけでなくこれからは会社研究もしていく中で働く自分像をリアルにしていく必要があると感じました。その上で様々な会社について知ることのできた機会をとても恵まれていると感じます。	IT 業界の今後の動向について。どのような分野が今後の注目か、業界全体として今後の波はどうか(長くつづくかどうか、はやりすたりがあるのか)	大学の講義でこのような体験ができてとても恵まれていると感じます。ありがとうございました。

(2) 後期 (情報理工学部 3 回生)

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
講座全体としては、多くの企業の人たちのお話を聞くことができても刺激になったとは思いましたが、内容としては、授業でも学ぶことができる用なものもあり、もっと社会に出るときに心がまえのようなものを教えてもらいたかった。	私が特に印象に残ったのは、スーパーコンピュータの話を書かれた人の講義で、大学の時に今の仕事とは全く関係ないことを学んでいて、それが、今すぐいきている、というのが、とても自分の中の大学での学びの意識をかえてくれたと思う。
普段は、絶対に聞けないような話にたくさん触れることが出来てとてもよかったです。特に、どんな技術が現在開発中なのかを聞いて、とても興味深かったし、とてもおもしろかったです。	HITATI さんの RFID タグについての話は、とても印象に残りました。ナノテクノロジーは、どんどんと進化していることがわかったのと、ユビキタス社会の実体が少しだけ、わかったような気がしたのが印象的でした。
今までの生活では知り得なかったことばかりでした。各企業の細かな活動内容だけでなく、成功者の大学生活の体験談など、どんな授業を受けても得られない、リアルな親近感のもてるお話が聞けて、良い経験となりました。	ヒューマンインタフェースについてです。やはり、モノをつくり出す立場にある僕たち理系にとって、機械と人間との関係性を見つめる力というのは最も大切だと思ったからです。
講座全体の感想としては、専門知識を深く話す講義はあまりおもしろくありませんでした。しかし、企業が、何についてどのように考えているか、などの講義は、考え方をすぐに学ぶことができ、今後のためになったと思います。	印象に残った講義は、NTT データさんの「システム開発のトレンドとNTT データの取り組み」です。自分は、将来、自動車関連のシステムを開発したいと思ってこの学部に入學しました。しかし、仮にシステムをつくっていった後に、自分は何をすればいいのか考えるようになりました。そんな時に、NTT データさんの講義の中でプロジェクトマネージャという役職があるのを知り、プロジェクトを管理する側にもまわりたいと強く思ったので、印象に残っています。
何回か同じ内容を聞くところもあれば、初めて聞く内容もあった。同じ内容は復習の意味で勉強になるし、初めて聞く内容であれば、好奇心を刺激され、将来の選択肢が増えるよき機会になった。	やはり、OB の方々の意見が聞ける場はそんなにないので、渋谷さんらお二人の経験は興味深かった。大学や院で何を学んだり何を得たのか聞いて、必要なものの指標が立てられた。
今まで、このような企業の方が来られてその話を聞くという授業形態を受けたことがなかったのでとても良かった。そして企業の方の話を直に聞くことができ、こちらから質問もできたのでよかった。とてもいい話を聞くことができたので、これからの自分の将来に向けて参考にしていき、活かしていきたい。	講座：三菱電機情報ネットワーク 理由：村木さんがおっしゃっていた「ビジネスしか話せないのがビジネスマン。ビジネスも話せるのがエンジニア」という言葉がとても印象に残り、これから社会人になった時、ビジネスも話せるエンジニアになりたいと思ったから。
この講座を通して、企業はどのような人材を必要としているのか、そして企業では今どのような研究がされているかを知ることができ、自分の進路を決める上でも非常にためになった講座でした。	私の印象に残った講義は「ICTと地球環境」です。現在環境問題は深刻であり、個人への呼びかけだけでは解決は不可能だと思います。だからこそ、今後は企業単位でもっと環境問題について考え、改善策を実行することが必要であり、それなしではこの問題の解決は不可能だと思います。
毎回の講座の内容で、ほとんどが自分の考えていなかった分野の話だった。しかし、自分には関係ないと切り捨てることのできない貴重な話をたくさん聞くことができた。まだまだ自分の可能性を一つに絞ってしまうのは早いかもしれない。本講座で視野を広げることができて良かったと思う。	一番印象に残った講義は音声認識の講義である。僕は画像認識や処理に興味を持っていたが、音声認識の分野やそういったメディアに関わることにしても最も新しいもので、その技術を取り入れることはこれからのIT業界にも必要になってくるだろうと感じることができた。
すごく有名な会社からみえた方々のお話が聞けて、ものすごく自分のためになった。私はそれぞれの方々の技術的なお話だけでなく、どんな人を求めているか、今、大学生活をどうやってすごしたらいいかが知りたかったのですごくよかった。	立命館の卒業生の方がお話ししてくれた講義が特に印象に残った。立命館卒、というのもあって、同じ環境でどうしようふうに大学生活をすごしたらいいかたくさん聞けてよかった。
1 回生の間に、大手企業の方からお話を聞かせていただいて、とても役に立ったと思います。3 回生くらいになると就職活動も始まってくると思います。その頃までに、自分が何をしたいか、どこの企業で働きたいかも悩むと思うので、本講座を受講することでヒントを得たような気がしました。	私が特に印象に残った講義は、超小型 RIFD “ミューチップ” とトレス事業創成の最前線です。私はこの講義のときに始めてミューチップの存在を知りました。しかし、私がよく知っている愛知万博の入場券に使用していることを知りませんでした。とても小型なので、より世間に広がればよいと思いました。
この講座を取ったことで、講師の方の話をじかに聞くことが出来、貴重な経験をさせてもらうことが出来たと思います。この講座を通して、今までの自分を見つめなおすと共に、今後のキャリア形成について考えることが出来ました。1 回生という早い段階で、この講座を受けられたことに感謝しています。	ミューチップについての講義が一番印象に残っています。技術者には、「こだわり」や「あたりまえのことを、あたりまえに出来る」ことが要求されているのだと感じました。また、身近な例で「愛地球博の入場券」の話もしてくれて、興味を持てた。
企業の方々は真剣に私たちに対して講義していただき、授業をうける生徒たちも私語なしで、真剣に聞いていたので、とても価値のあるものになったと思う。	ヒューマンインタフェースの講義がとても印象深い講義であった。人間と機械とのコミュニケーションを可能にするためには、なんとしても可能にしてみせるという熱い情熱と、高い専門性が重要だということを知った。
この連携講座では多くの IT 関係の企業の方々がこられて、企業の構造や大学生活のうちにしておいた方がいいことなど、自分たちにとって役に立つ話ばかりされていたので、この講義で聞いたことを今後いかしていきたいです。	私が一番印象に残った講義として「企業は開発者に何を期待しているか」の話を書かれた、三菱電機情報ネットワークの村木克己さんの講義である。その理由として、やはり、企業において、改良型の開発が大磯の中に5のキーワード機能・性能・信頼性・納期・コストの中で一番難しいのがコストということをしり、開発者も大変なのだという印象をうけたからである。

自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
私自身、大学では、技術面よりも、もっと自分から主体的に行なうことによって得られるものを重視して、学んでいきたいと考えています。	無回答	無回答
自分は、今まで SE になりたいという漠然とした印象しか持っていなかったんですけども、SE とは、何なのか、情報理工学部の知識がどんな所で活かせるのかなどとても視野が広がったのと同時に、今後の企業研究のきっかけとなりました。	有機 EL 技術や、立体映像の技術をもっと詳しくなど、未来の技術について聞いてみたいです。脳とコネクタ出来る外部記憶装置など全く新しい技術に特に関心があります。	授業の終わりに生徒どうしの意見交換をする機会を増やしたらいいと思います。
僕はまず、今後の大学生活で、コミュニケーション力を高めようと思いました。技術のことをどれだけ高めても、人に伝える力がないことには、どうしようもないということが知れて良かったです。	これまでに、何人もの方々が大学・大学院での生活について話をしてくれましたが、立命館大学の卒業生の方にもっと来ていただきたいと思っています。同じ学校での体験の話が、就活においても、今後の生活のことについても役に立つだろうと思います。	各企業の重役の方がわざわざ来てくださり、感謝してもきれません。ありがとうございました。
自分は、入学の時点で認知工学を学び、それをいかして自動車のシステムを開発したいとおもっていましたが、この講座でもう少し深い内容や先の将来についても考えられるようになりました。特に富士通さんの講義をきき今まではシステムの開発だけを考えていましたが、ICT やライフサイクルアセスメントなどの考え方をきき、もっと大きい視点で物事を見ていかなければいけないと思いました。また、(4) でも言っているように PM のことは私にとって良い目標になりました。	デジタルデバインドについて。交通システム、自動車システムにより、渋滞や事故をどのくらいまで良くできるのか、人と IT の路離について、人の生活に IT は多く入ってきているのが、本当に人間のタメになっているのか？	企業が今の IT 社会に対して、どのように考え、何をしたいのか、という内容を期待していたが、そういうのが少なかった気がした。具体的な知識もいいけど、抽象的でも企業の想いというのをもっとききたかった。
プログラマーになる意思是揺らがなかったの、基本情報技術者の資格とデータ開発の二つの授業はとりたいたいと思った。	自立歩行するロボットのプログラムについて、深く話されてもわからないけれども、そのロボット本体を持ってきてもらい、生で見、これからのそういうものの活用法などを聞きたい。	このように会社側の生の声が聞ける場を2回・3回でも設けてほしい。
今まで、あまり自分の将来について深く考えたことがなかった。しかし、この講座を受けていくうちに段々と自分は将来どのような仕事につくのかという事やもうすぐ社会人になるという事を考えはじめるようになってきた。	ヒューマンインターフェースについての講座	無回答
企業が私達に求めている能力は、専門的な能力意外にも、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力などであることが分かりました。これらの能力が身につくように、普段から意識して生活する必要があると思いました。	音楽プレーヤーなどについての講義を聞いてみたいです。	無回答
講義を受けて自分のキャリア養成というものを考え直すことができた。キャリアと言うものは、ある一定の職種な専門分野の経験を積むことだと思うのだが、その根本的な概念よりもまず自分が感じたことは、すでに幼年期から今もキャリアというものは養成されているのではないのか。ということである。自分の特技が見つ、それを研究し発展しその分野をきたえるのなら現段階から始まっていると思うのだ。	やはり、本講義で聞けなかった、僕の興味のある画像認識において、その現技術段階や活用法、どのような職業で、どのような研究をしているのか聞きたいと思った。	アンケートを取って、最初に最も IT 企業において聞きたい要望を集め、できればそのことについての講座を開いてほしい。また、質問タイムももっと質問のしやすい形式にしてほしい。
後期、この講座をとって、たくさんの方々のお話を聞いて、大学生活をムダにすごしてはいけないと分かったし、色んな見方も変わった。自分のためになれた。これを今後の大学生活に生かしたいです。	トヨタ自動車	すごくよかったです！
私は、引っ込み思案な方なので、企業に就職しても自分の意見を述べる事が出来ないと思います。しかし、この講義のグループディスカッションで意見を述べる事がどれだけ重要か分かりました。講義の話でも来てくださった企業の方々がよく就職活動の話をしてくださるので、もっと頑張らなくてはと思知らされます。この講座をきっかけに、自分のキャリア養成について関心が持てました。	就職活動の際、企業の方々はそのような人材を求めているのか、面接を受ける際に注意しなければならないことや、企業の方々の心をグッとつかむ方法など、就職活動に有利なことを教えていただければ良いなと思いました。	企業の方々のお話で、飛行機会社(ANAさん、JALさん)などのお話も聞いてみたいです。
やはり、まず興味を持てるものを探ることが大切だと思いました。どの講師の方も共通して、まず興味を持つことがいい技術者になるって言うように感じます。興味が「自分のこだわり」や「成長」につながるのでしょうか。	新商品、新サービス、新技術など	グループディスカッションや、調べ学習をして発表をすることで、いろいろな企業を知り、興味を深めることが出来ると共に、コミュニケーション能力や、説得力など、さまざまな力が身につくと思う。
自分のキャリアを養成していく上で、この講座はたいへん役にたつものになった。これからのキャリア形成、専門知識の習得という上で大切なことは、今の時期にこそ将来について考えることであると思った。	細かい情報系の資格について知りたい。	特になし。
この連携講座を受ける前は、やはりあたえられるものだけを取り組み、自分から何もなかったが、主体的な行動がキャリアアップにつながることを知り、今後はなんでも積極的に取り組みたい。	やはり、ゲーム会社の構造とかを聞いてみたいと思う。	役に立ち、ますます IT 系の企業に就職したいと思わしてくれたので、うけてよかったです。

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
実際に企業の方が来てくださって講義をしていただくという授業形式がとてもよかったです。企業によっての特徴がわかる場面もあり、聞いていろいろ勉強になりました。	ミーチップについての講義で、ミーチップというのがどういうものかを知らなかったけれど、身近な場面で使用されていることに驚きました。
最初はミーチップの時のような専門的なことばかりだと思ったけど、ヒューマンインターフェースや環境等の技術面と少し離れた部分の話も聞けておもしろかった。	12/24のITと地球環境についてとヒューマンインターフェースの話で技術とは少し離れた部分の話だったのおもしろかった。
どの方も話が上手で興味を持って聞くことができた。	環境に対する企業の取り組みの話が印象に残った。これからはそういった取り組みが必要になってくると思うし、そういうのも会社を選ぶ一つの要素になると思った。
普通に大学生活をおくっていたら聞けないような貴重な話がたくさん聞けて、とても自分の為になった。	NECさんのスーパーコンピュータ概要は自分の興味のあるCPU関連の話だったので特に印象に残りました。
大学内の講義ではほとんど聞くことのできない生の技術者の声を聞くことができ、将来像を見ることができた。	特に印象に残ったのはNECのスーパーコンピュータの講義です。理由は、他学問も学ぶ大切さを強く感じたからです。
企業についてとてもよく理解することができました。自分にとってとても役に立った講義だと思っています。	最終講義の「地球環境と企業」についてのことです。企業も頑張って地球温暖化防止に取り組んでいるんだなあと思いました。
全体的な感想はとてもおもしろかった。受講して良かったと思います。	スーパーコンピュータの講義がとても面白かった。この講義はとても興味をもてたし、好きな分野だったので。
様々なIT関連の企業の人たちの話を聞いて、企業がどういう人材を求めているか、どういう勉強をすればよいかなどがわかったので大変よかったです。	日立製作所のRFIDミーチップの講義で実際にミーチップも手に取り見れたし、知らない所で使われていることを知り強く印象に残っている。
やはり、実際に会社の人の話を聞くことは滅多に無かったので、良い経験になった。	11/26「企業危機管理とデータセンターの技術とビジネス」DCというものが以前から興味があった技術だったので、より印象に残った。
ふだん身近でない重役の方々のお話が聞けてとても参考になり、いい講座であったと思う。	環境の取り組みです。大企業でもしっかり環境への配慮がなされているので、素晴らしいと感じました。
最先端の技術を持つ企業の方々のお話をうかがうことができ、とても勉強になったし、自分の将来について考えるいいきっかけとなりました。	富士通さんの「ITと環境」が一番印象に残りました。一見(資源)を「使うものと使われるもの」と相対する二つのことを同時に考え守るべきであることを教えていただけたからです。
いろんな企業の方の話を聞くことで今、企業がどのような人材を求めているのかを知ることが出来て、とても役に立ちました。	音声認識の話が特に印象に残っていて、現在の認識システムがどこまで発展しているのかをくわしく知ることができました。
自分が将来何をしたいか、どんな仕事に就きたいか、よく考えることができ、有意義であった。	ヒューマンインターフェースは、かなり興味が持てました。
IT企業の方の話が聞いて、自分には何が足りないのか、これから何を勉強すればいいのかがとても参考になって良かった。	SEの話の講義がとても印象に残りました。それは将来自分になるかもしれない職業であるから、SEには何が必要であるかが分かった。
普段聴くことのできない企業の方の話を聴くことができよかったです。また、他の人とディスカッションする機会があって、貴重な経験ができた。	スーパーコンピュータの時の講義で話して下さった、撫佐さんの話で、昔は物理学科で現在は情報関係に携わり、自分に絶対他人に負けない何かを持つことの大切を教わった。
実際に企業の方の話を聞けてとても参考になった。自分が就職する時にどのようにして選んでいけばいいのかが少し見えてきたように思う。	ヒューマンインターフェースの講義が最も印象に残った。企業で活躍している女性の話を聞くことができたからだ。また、実際に自分が疑問に思っていたことが分かった。
興味深い講座が多く、自分にとってプラスになった。企業のことを知ることができ、有意義だった。	ミーチップの講義が特に印象に残った。企業の技術者としてのこだわりというものを感ずることができ、その考え方に感銘を受けた。
企業の人達の話は、おもしろく、すぐためになったと思う。これをきっかけにキャリアについて考えていきたい。	三菱電機情報ネットワークの「企業は開発型技術者に何を期待しているか」とにかく村木さんの話がうまく、わかりやすかった
どの企業の講師の方も自分の会社の事などを詳しくお話し下さったのでよかったです。	特に日立製作所さんのミーチップの話がおもしろくて印象に残っている。実際にすごく小さなミーチップを持ってきてくれて見せていただいたので貴重な経験になりました。
この講座を受けてみて自分のためになったと思います。なぜならば、今後自分が何をすべきかというような方向性が見えてきたからです。	ほとんどの方がおっしゃっていたように、「企業はやる気があり明確な目標をきちんと持っている人を必要としている」という発言が特に印象に残っています。
すごく難しい内容が多かった。でも、企業がどんな人材を期待しているのかがわかったし、製品を作るだけでなく、他のこともいろいろなくてはいけないことも知ることができた。	ヒューマンインターフェースでの授業で僕の新たな目標を見つけることができた。また地球環境にも企業が気づかっていることも知ることができた。
大手企業について、何も知らなかったので大変役に立った。さらに世の中のしくみもよく知れた。もっともっといろんな企業の話を知りたい。	日立製作所の神藤英彦さんによる「超小型RFIDチップ(ミーチップ)でトレザ事業創成の最前線」理由:目に見えるか見えないかほどのチップで、無線で情報確認ができ、驚いた。万博にも使われたということで実用化されていることにも時代の変化を感じた。
(6)でも書いていますが、ソフトウェアに関する話をもっと聞きたかったです。例えばソフトウェアの制作がどのように行われるかなど。	「ヒューマンインターフェース」講義それ自体も興味深かったのですが、講義以外の話題が有意義でした。映像資料や企業の構成の話などです。
各企業の研究分野はもちろんのこと、その技術者から直接お話を聞けたので研究と、技術者	私は東芝さんの音声認識についてのお話を聞いたときに、音声認識の技術がすごい高いレベルにあることに感動しました。

自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
働く意義の理解を進めることができ、就職意欲がわきました。将来を見据えた職業選択ができるようになりました。	無回答	無回答
ほんやりではあるが、多少は役立ったと思う。	もっと技術とは離れた部分を考える話しが聞きたい。	無回答
ITと言っても、たくさんの分野があると思った。自分のよく知らない分野の話も聞くことができたし、今後の進路選択の幅が広がったと思う。	IT コンサルタントの話聞いてみたい。	無回答
色々な話を聞いて、やはり大学のうちにどんな事にでも興味を持って学んでいく必要が有ると思いました。	全体的に概要のような内容が多かったのもう少し専門的な内容も聞きたかった。	無回答
将来のために今、何をしなければならぬかをイメージすることができ、一つ一つの行動をしっかりと考えて行っていきたい。	無回答	無回答
私はより自分の考えに合った企業へ行きたいと考えています。そして、しっかりと社員を理解してくれる会社に入社してみたいと考えています。	各会社の今の最先端の技術を教えてもらいたいです。とても興味があります。	とても自分にとって役に立つ講義でした。毎回楽しく講義を受けさせていただきました。
まだ、本質的なことは決まっていないが、英語と資格はとれるだけ取っておこうと思いました。	「将来のコンピューターについて」	特にないです。とても満足しています。
専門分野だけでなく、プレゼン力・提案力が足りないことに気付いた。	なし	なし
意欲が高まったというのが一番の感想である。将来に向けてより一層勉学に取り組みたいと思う。	特になし	特になし
色々な方々からの別の視点での話で、キャリア養成につながったと思います。	webを作っている方とお話をきいてみたいです。	とてもいい講座で参考になりました。
今回の講座のおかげで IT 技術者としてどうあるべきか、どういう視野をもつべきかを学ぶことができ、いい意味でも悪い意味でも「IT 技術者」という職業について考えさせられました。	モバイルネットワークや、ブロードバンドなどの通信分野。	無回答
今、企業がどのような人材を求めているかを知れたので、今後自分がどのような能力を身につけていけばいいかを考えることができました。	無回答	無回答
まだまだ不安で、わかりません。でも、興味が出てきているものも見つけることができました。	無回答	無回答
自分にはやはりコミュニケーション能力、が一番足りないと思った。	特になし	特になし
自分に必要だと思った能力は、コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力だと思った。自分から情報を発信することの大切さを学んだ。	今までの話がシステムやハードウェアに関する話が多かったので、ソフトウェアに関する、(娯楽に関係するような)話が聞いてみたい。	もっと他の話をきいてみたかった。
まずは基本的なことから知識をつけていこうと思った。また、企業に入ってからチームでやっていけるようにコミュニケーション能力をつけていきたい。	ネットワーク関連 オンラインビジネス	他では聞けない話を簡単に聞けるのでとても役立った。
様々な種類の講義をきくことによって、自分の視野を広げることができ、自分のキャリア養成に大きく役立った。	次世代の通信技術について。	多くのジャンルの講義があり良かったと思う。
色々な企業内の話を聞くことで将来やりたい仕事をしぼることができた	無回答	無回答
無回答	無回答	
今後の学生生活において、明確な目標をきちんと持って何事に対しても積極的に取り組みたいと思います。	TOYOTA や HONDA などの自動車産業や電通などの広告代理店の方の話聞いてみたいです。	理系は大学院まで行かないと就職しにくいとよく聞きますが、逆に大学院には行かず大手企業に就職できた人はどんな人なんでしょうか？少し話はずれるかもしれませんが、そのような話が聞きたかったです。
車にも多くの情報技術が含まれていると知ったこと。	トヨタ自動車に車に、情報技術がどれくらい含まれていて、それはどんなところに使われているのか。	無回答
まだまだキャリアをつけるに大切な基礎がっていない。学力もそうだが、サークル、バイトなどにも積極的に取り組み、いろいろな事を知るのが、大切だと思っている。	SONY 株式会社について、知りたかった。また企業における SE 以外の人達の仕事も興味がある。	ディスカッションが少しぐだぐだだったので、もう少し会話が弾むようなテーマにおけるディスカッションにして欲しかった。それ以外は、どの講座も非常におもしろかった。
この講座がなければ、「プレゼン能力」や「コミュニケーション能力」などについて考えることは、少なくとも1回生のうちではなかったかもしれないと思いました。	エンターテインメント関係の職業に就いている方の話が聞いてみたいです。	2回生になって、また同じような講座があれば、もう一度とってみたいと思いました。
技術者からお話を聞くことで目標をもったり、自分の意志というものが、より必要となってくるということがわかりました。	けっこう広い範囲のお話が聞けたので今のところないです。	いろいろな企業の人や研究についてお話が聞けてよかったです。ありがとうございました。

本講座全体の感想をご記入下さい。	特に印象に残った講義と、その理由について記入下さい。
様々な企業の方から、非常に有意義な話を聞くことができよかったですと思う。自分の将来を考える上で、とても参考になった。	10/29 の日立の方が話して下さったミューチップのことがとても印象に残っている。目をこらしてようやく見えるくらいの大きさのチップで、個体識別など様々な役割を果たせるということに驚いた。
今まで自分になかった視点や考えを持つことができ自分自身の成長につながった。	ヒューマンインターフェースが印象的だった。初めて第一線で働く女性の話を聞いたこと。また、仕事と家庭の両立の話も少しだけきけたこと。
非常に自分のためになったし、次の一回生にもすすめたい講座です。	ヒューマンインターフェースです。なぜなら、人間とコンピュータの会話っていうのは、すごくすてきだからです。
ふつうに授業を受けているだけでは知らないままの様なことが知れた。自分とは違う考え方 / 見方を知った。	ミューチップ (日立) 技術をつめこむのではなく、技術を省いて小さくするといった、発想の転換が素晴らしいと思った。
全体的にためになる話ばかりでした。自分が知らないことばかりで色々な話しが聞けて良かったです。	1つ目は日立さんの M チップの話して、チップを小さくすることに関しての情熱が伝わってきました。 2つ目は三菱さんの IDC です。90 分間ずっと話していて楽しかったです。こんなに楽しい講義は初めてです。
技術的な話が多すぎて残念でした。	<音声認識> 講義と一緒に連携講座である意味がわからなかったから
貴重な話を何回も聞けて良かった	環境についてのビジョン
技術をふくめた高い意識づけをもっと大手企業を。	RFID
将来のことをたくさん知ることができたので良かった	M チップの講義、チップを小さくした成り立ちやその使い方などに興味があったら
各企業のプレゼンが上手いと思った。	ヒューマンインターフェースについて。女性でも IT 系の職業につけるとは思わなかった。

自分のキャリア養成についての感想をご記入ください。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
僕は今まで「キャリア」という言葉の意味をよく理解していなかった。でも、今回の講座を受けて、少しずつではあるが分かってきたように思う。これからの大学生活においても、キャリア養成について考えていきたいと思う。	SONY やアップルなどの方々を招いて、携帯型オーディオについて聞いてみたい。	非常に面白い講義が多く、楽しく話を聞くことができた。
ばく然とした考えだったが少しずつ、どうしていけば己れを具体的に物に変えられるかや、自分が“今”どう学生生活を送るべきかわかった。	技術者であり、経営者でもある、といった2つの事をしている人の話。	とても、自分にとってプラスとなるものばかりでした。さらに、グループワークを通して自分と同じ状況の人が、同じ事を聞きどういったとらえ方をするのか知ることができ、より多くの考えを持てるようになった。
すごくためになったし、自分は教職を希望していましたが、将来 IT 業界の仕事につきたいと思いました。	とても印象に残ったヒューマンインターフェースのことをもっと聞きたいです。	すごく今後のためになりました。ありがとうございました。
今の大学生を見直すことが必要なのだと思った。 無目的に、特に考えもせず生活している自分にあせりを感じた。	mixi 携帯電話の次世代の通信機器 wii, DS の制作 大学生の頃のように暮らしていたかにポイントをしばった話	無理なのかもしれないが、実際に会社に行ってみたい。 少人数でも行きたい。(5人ぐらい) 1つのコトについてじっくりと取り組みたい。
まだ1回生ですが、将来のことについてけっこう考えさせられました。	ゲーム関係の講義がなかったので聞きたいです。	この講義をうけて良かったです。
最後のレポート通り	無回答	(5) と同じ
起業してみたい	ねんりょうでんち	特になし
意識が高まった。 もっと今の学習とつなげられる技術ならなおよかった。	NTTdocomo etc. 情報通信に関する大手企業	無回答
企業のこと、特に就職関係のことについてはかなり参考になった	無回答	無回答
自分の意見を伝えられるかが必要だと思った。	CG の話とか。	無回答

## 2. 電気通信大学（各行は同一受講生のコメントを見開きで示したもの）

特に印象に残った講義と、その理由についてご記入下さい。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。
指静脈認証技術。専門外ですが、とても興味のある分野でしたので、これから特に身近になってくる技術だと思います。	ゲーム産業の動向。
・移動通信将来動向 私は光通信分野の多重化との違いがあり非常に興味を持ちました。	ネットワークについて少ないと思ったので、ネットワークエンジニアリングの話を伺いたいと思いました。
IBM、IT アーキテクトについての説明が非常にわかりやすかった。	コンテンツ産業と政府の関わりについて
ロジカル/フィジカル・アクセスセキュリティ向け指静脈認証技術、日頃から関心をもっているため	
マーケティング分野における分析システム。理由：ふだん授業で聞けない話で、また自分が客としてどのように分析・管理されているのか興味深かった。	特になし
昨年 11/27 行われた「IT アーキテクトの役割とキャリア」の講義は私の印象中最も残った講義である。理論と現象結び、とても面白い講義でした。	今後はもっと幅広い業界の話を聞きたいと思います。
生活支援ロボットについて 現実にはロボットが生活の中にいたらおもしろいと思うから。	
「生活支援ロボット」です。今後、どのようにロボットが進化し家庭でどう使われていくのかわかりやすかった。映像があり面白かった。	携帯電話の今後、suica や pasmo の今後について。
「IT アーキテクトの役割とキャリア」聞いた事があるものの割に、中身・仕事を全然知らなかったため。	Blue・ray, HD DVD について、両者の意見を聞いてみたい。
センサネットワーク最新動向の講義でいろいろな分野でセンサが使われているのが分かり勉強になりました。	とくにはないです。
IT アーキテクト。知らない分野だったが、とても内容がおもしろかった。	官庁のマネジメントシステム
12 回 声が大きいの、国際標準化の重要性をよく説明した	ネットビジネスに関するテーマ
日本 IBM「IT アーキテクトの役割とキャリア」 IT アーキテクトという職種が就活始めた頃で気になっていたから。	IT コンサルタントという仕事について聞いてみたい
第 1 回目のロボットの講義がおもしろかったです。	
今回の講義の標準化、特許、ビジネスの関係の話では、企業の考え方や戦略などを知ることができたのでよかった。	
ソフトウェア開発技術の UML の話は勉強になった。	特になし
センサネットワーク最新動向 実用化の難しい小型化、省電力化の様子が伺え、興味深かった。	ソフト開発プロセスの他にもハードの開発プロセスについて聞いてみたいと感じました。
10 月 30 日の日立製作所「ロジカル/フィジカルアクセスセキュリティ向け指静脈認証技術」理由：視覚的にわかりやすい内容だったのと、レポートという形でのアンケートを提出したことによる印象の強化。	
センサネットワーク最新動向 自分の研究内容に深く関連していたため。ZigBee をさわってみたいと感じた。	
指静脈認証 現在の研究テーマが個人認証（ただし生体情報を用いない）なので、現在採用されている認証技術がどのようなものか、又どの程度の精度なのか知ることができ、非常に興味深かった。	ゲーム開発関連。（ハード、ソフト問わず）
11/20 移動通信将来動向 (Beyond 3G) NEC 専門分野の内容であり、企業から見た動向についての話が非常に興味深かった。また、分かり易い講義で勉強になった。	NTT, KDDI, ソフトバンクなどの携帯電話サービスを行っている企業の NGN についての動向というテーマを聞いてみたいと思います。
日本ユニシス：ソフトウェアの会社で、経営状態を解析し経営を向上させていくというソフト開発をしていることを初めて知ることでき、非常に面白く感じた。	GUIC (グラフィック・ユーザー・インタフェース) について聞いてみたい。
「フラットパネルディスプレイの最新技術と画質評価」プラズマや液晶のいろいろな技術を知ることができたので。	半導体などの電子部品デバイスに関するもの。
1/8 ソフトウェア技術 女性であるにもかかわらず、ソフト技術者として、活躍していることを感じました。	企業は環境協力への対策（現状、技術など）
1/8 「ソフトウェア開発技術」富士通研究所 将来ソフトウェア開発にたずさわりたいと思っているため。	ネットワークのセキュリティ。ウイルス対策他。
富士通さんの講義はすごくよいと思います。なぜなら、私たちが就職する時触る知識を事前に教えて下さいました。	専門知識がもってなくても、大体理解できるようなテーマ
特に印象に残った講義は日立製作所の指静脈認証技術です。理由 1：自分が興味を持っている企業。2：映像も使って、非常にわかりやすく最新技術を説明しました。3：DVD も配ってくれることで、後でもう 1 回授業を復習できたから。また、今日の授業で自分がいままで意識しなかった電子情報産業の知識はこれからの就職活動に役立つと思います。	自動車分野のテーマ
指静脈認証技術 認識率がかなり高かったこと、設備投資が少なく済むこと。導入例を出して分かり易かったため。	デジタルカメラの補正技術 日本の電子情報技術における国際競争力。
IBM：“アーキテクト”という最近出てきた職について理解が深まった。	特になし
生活支援ロボットの話は面白かった。Apri-Alpha の特徴、そして欠点を細かく教えていただいた。他にも今回の標準化の話も非常に面白かった。基本的な事柄を分かりやすく教えてもらった。プレゼンの仕方参考になりました。	組み込み産業に興味があるので、聞いてみたかった
ユニシスのマーケティングについての講義が、興味深い内容でした。	



JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
就職活動に活かせるような話が聞けて、これからの人生に役立ちそうです。
製品紹介が多い場合があるので少しひかえてほしい 授業のページが使い易くてよかったです。
面白かった。
JEITA の講座で各大手企業の人からいろいろな先端技術や国際標準などの話を聞いて、いい講義と思っています。ただ、全部は日系企業ですから、グローバル企業、
毎回、新たな情報を入手できるので面白いです。研究に対するヒントも得られてよかったです。
全体的に情報が古い講義が多かったと思う。
遠隔で見れる人を限定せずに、講座をして欲しい。
講義ビデオはいつでも視聴したい。
特になし
ハードウェア、ソフトウェアに限らずマーケティングや標準化について等幅広い話題をあつかっていて面白かった。
IT 分野における様々な話を聞いて大変おもしろかった。また、最新動向や展望などはとても参考になった。さらに、講師の方々は親切かつ丁寧であり、私は学生の為にという印象が持て、非常に感謝しています。
是非毎年続けて欲しい。
いろいろな企業の話が聞けたのは、とても興味深かったです。
すごい助けてくれました。
非常によかったと思います。自分の研究分野以外の最新技術を勉強することで、自分の視野を広げるだけでなく、業界分析の一つにもなって、この先の就職活動に非常に役立つと思います。
面白い話が多くて良かった。
ソフトウェアの話は中身があまり変わらない気がした。工程の話と、業界の動向を聞きたかった。
スライドの文字が全く見えなかったことも多かったので、改善して欲しい(だから pdf を公開しているのかもしれませんが)

特に印象に残った講義と、その理由についてご記入下さい。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。
生活支援ロボットの講義がものすごく印象に残りました。ロボットが音声と顔などを認識する映像を見て、すごく興味がありました。生活支援ロボットの開発により、これからきっといろんな面に役立ちます。そして、これかたの高齢少子化にも、重要な役割になるでしょ	特になし
指静脈認証技術。指紋認証しか使ったことがなかったので、静脈が個人の認証に使えることやその実現にどのような技術になっているか興味深かった。	
IT アーキテクトの役割とキャリア。IT アーキテクトという言葉は最近耳にし具体的に知ることができたのでよかったです。ロボットに関する講演は少し古い話に感じた。	なぜ日本において SE、プログラマの有能者が少ないのかに関する考察。欧米においての SE、プログラマ、IT に関わる人の地位とそれに対する日本との比較
10月23日のパイオニアの講義で、いろいろフラットパネルテレビの長所・短所を比較して、はっきり理解できました。面白かったです。	ビデオカードについて聞きたいです。
IBM 話し方がうまかった。	
7回目 IBM 「IT アーキテクトの役割とキャリア」 自分の興味のある分野だった。具体例が多く、おもしろかった。	システムエンジニア、メーカーの仕事内容
経済産業省の方の話。日本の立場とこれからのモチベーションが上がったため。	更に広い分野での情報システム学の可能性について (cf. 医学分野・アミューズメント・都市計画・宇宙・環境 etc)
日本電気さんの移動通信将来動向 私の研究の基礎知識になる部分と、学部で習った内容をもっとくわしく教えていただけたので。	災害に関わる IT についての講義を聞いてみたい。
IT アーキテクトの役割とキャリアの講義が面白かった。話の構成がよかったのか、とても分かりやすく身近に感じることができた。今後、役に立つと思った	宇宙開発、空港、電車のシステムのような、大きなシステムの話
「インクジェット技術で広がるカラーイメージングの世界」 今まで一度もプリンタ技術に関して考えるような事は一度しかなかったため	
今日。すごくはっきり、強い意志を感じた。	アウェアなんとかにつけるやつ。
11/27の講義で日本 IBM の方が話してくれた内容が特に印象に残っている。IT アーキテクトの役割についての話だったが、それを現実世界の物にたとえてその必要性和重要性を語ってくれたから。	今日の経済産業省の方だけでなく、他の省の方の話も聞いてみたい。
CRT と PDP について。友人がその研究をしていたため。	
ソフトウェア開発技術は本音まじりでおもしろく開けた。	
IT アーキテクトの話 (IBM) は面白かった。例がとても分かりやすく、話が聞きやすかった。	
日本アイ・ビー・エムさんの講義。IT アーキテクトの仕事について紹介されており、その仕事内容に興味を持った。	
日本 IBM の方の IT アーキテックチャーの講義がよかったです。授業の内容がとても濃い内容でわかりやすく専門的なことを話してくれて良かったです。	ベンチャ企業の方の話と最近話題の方の話などを聞いてみたいです。テーマは mixi とかはてなエンジニアの方の苦勞話を聞きたいです。
パイオニアのフラットパネルディスプレイの講義が面白かった。テレビを実現する手法を一つ一つ説明してもらえたので、わかりやすかった。	コンシューマー向けのアプリケーション開発。
11/20 の日本電気の講義 1人1台ほど普及したケータイの技術の内側を知ることができ、またこれからの技術の流れを知ることができた。	
生活支援ロボット。私自身が専攻しているテーマとは関連がうすかったが、ロボットの将来性・現状などをビデオなどで説明していただき非常に分かりやすかった。	IT とは直接関係していないが、コンサルタント関連の話も聞いてみたい。
静脈認証。生体とコンピュータ、ネットワークのつながりに興味を持っているため。	
生活支援ロボット ロボットというのは現在の技術の粋を集めて作るものであり、未来への夢があるから	
1/15 のマーケティングの話が面白かったです。売り上げじゃなくて客の数が大事であるということでしたが、実際に成功した例と失敗した例で説明があつてわかりやすかったです。	
日本電気 移動通信に興味があるため。その将来動向についてとても参考になったため。経済産業省 日本が世界と競っていく中で何が必要なのか、一例としてとても参考になった。	医療、エネルギー、放送などに関するテーマ。
インクジェット技術で広がるカラーイメージングの世界 説明がわかりやすく、印刷方式の違いなど理解することができた。	
日本 IBM の方の話。アーキテクトという職が面白そうだと感じた。IT 職全体についても知ることが出来たため。	
国際標準化への取り組みの重要性 国際標準化するまでの流れと国際標準化の浸透は技術系の人々が議論している事を知り、このような世界もあるんだと初めて知ったから。	ユビキタス社会、NGN などの未来の構想についての講義が聞きたいです。
生活支援ロボット：研究していることと関係があります。国際標準化：必要な常識なので	IT
日本 IBM のアーキテックチャーの講義が身近な物を題材にして、アーキテックチャーについて分かりやすく説明していただき、専門でないがとても興味が持てた。	自分は MS に所属しているが、研究は機械系なので、例えば、自動車業界などで使われる IT 技術、カーナビや対人回避システム等のテーマが聞きたい。
私がロボットの研究、ロボットに興味があるので第1回生活支援ロボットが特に印象に残った。また、本日の講義は、一般常識なので非常に勉強になった。(国際標準化への取り組みの重要性)	自動車業界の話がききたいです。例えば一台の車を作るのにどのような仕事があるのか？
ソフトウェア工学の実践 自分の研究分野に生かせると思ったため	なし
・日本 IBM の方の話 ・講義の内容に加え、自社のキャリアアップの仕方なども説明していたから	・ハード、ソフトのどちらでもいいので、現在エンジニアとして活躍している人の話が聞きたい

JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
JEITA 講座を通じて、学校での研究ではなく、実に企業で開発するものがわかってきました。これからの就職活動にも役立つと思います。とても優しい講座です。受けてよかったですと思います。
ソフトウェア開発過程などの流れは、どこでも聞く。かといって、JEITA 講座での詳細なソフトウェア開発過程は、詳しくすぎてあまり学生には役に立たないと感じた。
就職活動に役立つ講義だと思うので、今後も続けて欲しい。
教室の座席数が足りてないように感じるので登録人数分の席を用意してほしい
全体的に良かったです。プレゼンの内容をホームページからダウンロードできる点はよかったです。レポートがたいへんでした。
様々な企業から貴重な話をさせていただき非常にタメになった。他の授業でこのような講義を受けることができないので、来年以降も続けるべきであると感じた。
様々な分野の講座があり興味深かった。
普段聞く機会の少ないようなお話を毎週聞くことができ、有意義な講義だと思いました。バックナンバーがいつでも見られれば良いのではないかと思います。
講義ビデオがみやすかったです。
ppt とビデオが連携している講義を再現しているシステムは便利でした。
よかったです。意見がない。
標準が物の使いやすさ、作りやすさだけでなく、国際的な中でビジネス的な役割が大きい事がわかり興味深い。
就職活動の準備として、非常に勉強になりました。
なし
・特にないです

特に印象に残った講義と、その理由についてご記入下さい。	今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。
IT アーキテクトの役割とキャリアは特に印象に残りました。IT については興味があるので、今、IT アーキテクトの重要性が強調されていて、賛成すると思いますが、あとパレート法則を了解してもらって、興味を覚えました。	やはり IT を関して最前線の知識、技術など何でも聞きたいんです。
1/15 マーケティング分野における分析システム	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフトウェア開発技術 自分のよく知る分野がより詳しく分かった。</li> <li>・国際標準化の重要性と今後の展望 非常に貴重なお話を聞いて興味深かった。</li> </ul>	
ビジネスの中での、なかなか知り得ない情報を教えてもらえてよかった。	

JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。

非常にいいと思いますが、特にありません

いい講座だと思います。

### 3. 慶應義塾大学（各行は同一受講生のコメント）

今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
最新の技術開発の裏側のお話が聞けたら興味深いと思います。（開発の経緯など）	
自動車のソフトウェアの話	専門用語と略語を減らしていただきたいです。
講義より実際に研究所 / 開発所へ見学いきたいです。どっちかという通信系のテーマを増したいと思います。	一般的に話と講義がわかりづかったです。パワーポイントは前もって各 Ra に送ったらもっとわかりやすくなると思います。なお、日本語わからない留学生は何人かいます。留学生に対する配慮していただきたいです。
	余りにも専門的な話ではなく、他の分野の研究者も理解できないとしても興味をもてるような内容にして欲しい
ナノテクノロジーの研究動向	専門分野外の発表も理解できる様に講義してもらいたい。(2) で中間の評価をつけたのはそれが理由
・iPhone や android など携帯のアプリ 側の最新事情 ・博士課程のキャリアパスの参考になる話	今回は経済産業省の発表があったのがよかったですと思いました。国の考えを直接聞ける機会も少ないので、1、2 回は国の方々の発表が入ると面白いです。
専門的なテーマに関しては、現状以上は望むべくもない。しかし時には、もう少し「崩した」テーマがあっても良い。隅研吾（建築）、小林康夫（哲学）、河口洋一郎（CG）、松浦奉任（仏文）.... 或いはこういったテーマは、もう一方の隔且の講座において現実されるべきかもしれないか。	
携帯電話開発の実際～デスマーチは本当に存在するか？～ 現場におけるソフトウェア開発手法～チーム開発の実際が知りたい～	
企業におけるロボット開発の現状と将来について医療、福祉分野における科学技術の実用化、応用	革新的、新規的技術の大枠のみならず、その詳細や世界的に秀でている点をもう少し際立たせて欲しかった。
ビジュアルサーボネットワークベースコントロール	なし。
材料関係の研究に関するテーマ	
量子情報処理に向けたデバイスの話を聞いてみたい。	興味深い内容もあったが、得られるものに対して取られる時間が大きいように思える。本業である研究活動にさく時間を取られすぎているように感じている。講義の日数や時間をもう少し減らしてほしい。
ベンチャー企業に焦点を当てた講義（メーカー等の技術系ベンチャー企業のビジネスモデル等）	外国人の講師の方の講義の機会が増えたらよいと思います。
理工学部の博士の学生が満足のいくテーマにして下さい。	目的がわからなかった。基本的に電子ではなく情報よりの講座が多すぎる。企業のアピールの場になるのではなく、専門的なコトまで又、専門外の人でも理解できるように、一日一つのテーマを基礎から最新のコト深く講義してもらいたい。
私自身のテーマが” 信号処理なので ” むしろテーマの遠い。理論物理や材料などの化学の分野についての講座をやっていただきたい。	留学生へのフォローのため、せめてプレゼンテーションの資料は英語で書かれていた方が良かったのではないと思う。基本的には非常に興味深いテーマが多く、役に立ったと思う。
MENS センターの技術と UTAS (Totak Analysis System) に関する講義について聞きたいです。	できれば、たまに英語で講義したらもっと良いと思う。
電気・電子・情報分野とは直接関係無いかもしれませんが、現在 PS 細胞等で注目されているバイオ関係の最新の技術動向についての講義を聞いてみたいです。	本年度は、講師の方がかなり基礎的なところから説明されているため、自分の分野以外のテーマであっても大変聞きやすいです。これからもこのようにして頂けると、大変助かります。
半導体デバイス等、デバイス寄りのテーマ	企業の最先端の技術か、会社情報など参考になる講座が多かったが、もう少し技術的に深い所まで講義してほしいと思う。
コンピュータビジョン分野の研究発表を見たい、また、ネイティブスピーカーであると、英会話の練習になるため米国や英国の研究者の話を聞いてみたい	留学生（日本語を母国語としない）が日本語講義に大変苦労していると聞きました。パワーポイントや配布資料などが英語で書かれていると非常に助かります。
① Wireless broadband technologies. ② Real-world implementation of wireless technologies.	I think it will also be very helpful if we have lectures related to our research topic. At the moment my research (OFDMA/WIMAX) is limited to research papers and text books. Therefore my knowledge on practical aspect of these technologies are very limited.

#### 4. 東京農工大学（各行は同一受講生のコメント）

今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
制御器などの話	
	通常の大学の講義では聞くことのできない実際の社会での技術の話は非常に面白かった。 次はパワポを開く形だけでなく、グループに分かれて、一人企業の方がついてディスカッションするなどの形も良いと思う。
最適化、アルゴリズムについて	
プラズマテレビや液晶テレビなどのテレビに関するテーマについて	全体的に面白い内容であったが、あまりにも専門的内容で理解できない点が多々あった。あと時間ぎりぎりまで講座があり、もう少し時間によゆうがある講義をしてもらいたい。質問する時間がなさすぎる。
	毎回毎回内容をつめこみすぎのように思います。
自動車業界のお話	毎回、時間に対して内容が多すぎて、進行が早い上に最後まで終わらないので、もう少し時間をとるか量を減らしてほしい。
音声認識・画像認識など、システムの自動化につながる技術の話	様々な分野があるため、興味をもったものと、そうでないものの差が大きい。 聞きたい講座だけ聞けばよいというシステムにはできないか検討してほしい。
自分が専攻している薄型テレビについて。	特になし。
光通信やセンサーの話を知りたい	企業が現在何をしているか等、現在の技術のこと等が聞けるようになった。
天体望遠鏡について	
液晶テレビなど	
カメラの最新技術	
自動車関連	
光エレクトロニクス系の研究室に所属しているので、レーザーや光通信などの、最先端の光技術について聞いてみたいです。	普段、企業の方から話しを聞く事がないので、とても参考になった。 自分の研究テーマと違って、興味深い話がいくつもあり、おもしろかった。
暗号技術、ロボットなど	
スパコン、LSI、信号処理などは興味があるのでその辺りの最新動向を知りたいと思いました。	スタンスはこのままで良いと思いますが、授業時限が水曜5限で就職ガイダンスなどに参加しにくかったと思いました。
自分の研究分野からすると、最近の無線通信の動向などが聞きたいですね。現在標準化が進められているプロトコルや、海外のシステムの話なども興味があります。	
特になし	毎回企業の方が最先端技術の説明をしてくれるのは非常に有意義であった。
半導体デバイスについて聞きたい	普段聞けない話がたくさん聞けたので、おもしろかった。
化学プラントに関するテーマがもう少し聞きたかった。	企業の方の話はとても興味深く聞けましたが、専攻が違うテーマが多くあったので少し難しかったです。
化学系の学生に近いテーマも設けてもらえると良い	(3)と同じ
	配布資料の内容がおわらなかった回は、資料の内容がよくわからなかったりするもので、時間内に終わる分量でつくってもらえるとありがたいと思います。
ソフトウェア寄りのテーマ	複数科目に分割して、分野の集中をしてほしい。
一般ユーザに近い技術等、ゲーム機や携帯電話等	話が営業的なものがあった。 自分の専攻関連についてはあたり前の内容だったり、専攻外についてはよくわからない話等があった。
	通常の大学の講義と大差がないような話も多く、もう少し企業ならではの、といった話も聞きたかった。例えば、公開鍵暗号の話など「常識」の話も多く残念
時代ごとの OS の変化について。	
NGN, WiMAX などの次世代ネットワークに関するテーマ	
	1回の授業でそのものを網羅するのは不可能。 内容が盛り込まれすぎて、スピードも早くて、何も理解できなかった回が何回もあった。 中心の技術を詳しく教えてくれたほうがよい。
マテリアル系、環境系	多様な話を聞けたとともに、各企業の現場の様子をのぞき見ることができたので、非常に有益な講座でした。
航空・宇宙関連のテーマ	発表して下さる人達は重役が多く、素晴らしいと思った。
シャープの液晶ディスプレイの技術など	可能なら企業見学があったらおもしろいかもかもしれない。
立体ディスプレイに関する事	
公務員の技術系の仕事内容も知りたいです。 エネルギーに関する事。	
ネットビジネス企業について 業界比較等について	更に幅広い分野の人を招いていただきたいと思います。 来年度も聴講しようと考えているので今回とは全く違う方に講演して頂ければ有難いです。
サウンド（スピーカとかヘッドフォンとかコンポとか）関連の最新の話	
最新のプロセッサについて (cell, core2, など)	
11月のJAPANツアーのテーマ (単独かどうか?等)	RFID おもしろかったです。

今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	JEITA 講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
	スライドの枚数が多すぎて、終わらないことが多々あった。飛ばしすぎたりすると、理解が浅くなってしまふ。もったいない。
もう少し基礎的な技術の話があってもいいと思う	内容は、学部生でも理解できるレベルの話だったが、話し手によって理解しやすい、しにくいの差が大きかった。
制御技術全般、パワエレ、鉄道技術	お忙しい中、ご講演下さり、どうもありがとうございました
医療機器について ロケットや、航空機（飛行機）などについて	実際に研究に関わっている人の生の声を聞けて、役立ちました。
ディスプレイに関して 自動車（ハイブリッド、燃料電池）に関して	さまざまなテーマがあつて、新たに興味を持てた分野がたくさんありました。一方で、自分の知識量の少ない分野の講義の中には、理解することが難しいものもありました。講義のレベルを下げすぎるのはよくないとは思いますが、入門的な話や実用例等を多く盛り込んでいただけると分かりやすく、また、興味をいだきやすいと思います。
ナノ電子デバイス・ディスプレイ	



## 5. 横浜国立大学（各行は同一受講生のコメント）

今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	本講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
機械系の話	
もう少し電子情報が医療にどう活かされているかについて知りたいです。	普段聞けないような人の話ばかりで、興味深い話もいくつかあり、楽しかったです。
航空関係の仕事についている方の話を聞いてみたいです。	色々な分野で働いている人の話が聞いてよかった。経済産業省の話など、普通にすごしていたら聞けない話なので、とても興味が持てた。こういった異色の世界の人の話をもっと聞けるといいと思った。
・集積回路について ・人工知能について ・フォトニクスについて	月曜日は4限に教養科目が多く3限に少ないので、「先端電子情報工学」を3限に開講した方が良いと思う。
プログラミング関係の最新事情、CG やモーションキャプチャーの技術等について聞けるなら聞いてみたい。	実際に現場で働いている人の生の声を聞けよかったです。
ソフトウェアの会社にいる人でシステムエンジニアの話がききたい。	話が難しすぎる人が多かったのでわかりやすくしてほしいです。
通信関係の話とそれに派生して電波工学系の話	
8/1の講義が面白かったです。関連するテーマについて聞いてみたいです。	
	初めて開講された講義ではあるが自分としては電子〜と社会よりも将来を考える上で非常に参考になったと思う。
	多ジャンルの実際に現場にたずさわっている人の話が聞いてとてもためになった。
最近の携帯の通信方式について	今まで各授業で習ったことと最先端の技術についての関わりを感じることができ、今後の意欲につながると思う
	定刻通りに終わらせるような内容の量にして欲しい。
IT 企業のビジネスモデル	毎年度授業のテーマや担当者は変わると思われるので、何回履修しても単位になる教科にしてほしい。
ゲーム業界の SE のお話はとても興味があるので聞いてみたいです。	いろんな職業の方々のお話が聞いて有意義な時間を過ごせました。
	毎回延長し過ぎだと思う。時間通りに終わって下さい。
	とても興味深い内容の講義ばかりで、最先端の技術に触れることができ、とても自分のためになりました。将来の進路の参考にしたいと思います。
データストレージに関するもの (HDD など)	
思いつかない	授業アンケートの項目が多い
通信系の講義をもっと受けたいです。具体的には思いつかないですが、4/23 や 8/1 に近いものです。	なかなか触れることができない、先端技術について講義していただいたことは、将来について考えていく上で大いに役立ちました。この講義を参考にどの分野に進んでいくか考えていこうと思います。
	上の問いに関連するようですが世の中にはこんな色んな仕事があるのかと、驚くばかりの種々の内容でした。
人工知能の現状	
	専門的で難しいものがいくつかあった。途中で理解が追いつかず、興味が持てなくなることがあった。各企業がやっていることがわかったり、元々興味がある分野の話は、面白かった。
3D グラフィックス関連の話を知りたい。	とても面白くて、参考になった有意義な講義であったように思う。様々な分野にわたる話が聴けるので、将来の一つの指針にもなったように感じる。
液晶関係。	各講義自体に個人的な好き嫌いはあったが、最先端の技術をかみくだいた説明が聞けたので、興味深かった。
携帯電話機の制作技術関連	
	せっかく説明していただいたけれど、わかりにくいものが多くてそれがちょっと残念だった。
プログラム言語でソフトウェア開発を行っている方の話が聞きたい	
ロボットについて講義がありましたが、他にも様々なロボットについてのお話をうかがいたいです。そしてその詳しいシステムについて学びたいです。	様々な分野で活躍している方々の貴重な話を聞くことができたので大変良い体験ができました。とても満足した講義でした。
	毎回、違った分野の最先端の話が聞いて、とてもいい講座だと思いました。
CG コンテンツ技術の製作について。情報経営、広告宣伝用のネットワーク利用	非常に役に立ちました。資料はカラーでないものがあつたので、なるべくカラーで見やすい方が良いと思います。
アシモやプロメテなど今後人間の共に働くであろうロボットなどの話	先端技術の最前線で働いている人たち
オペレーティングシステムについて聞きたい。	様々な分野の人々の声が聞けたことで、今後の進路に役に立ったと思う。
ソフトウェア開発	先端技術について知れたのでいいと思います。
液晶産業	
携帯電話の通信における最先端技術。通信方式、符号理論など。	
光ディスクの話。光工学の話。	“物をつくる” ことにさらに興味をもちました。
	企業で実際に技術開発を行う方々の講義が聞いて実のある授業だと思います。
無線通信、磁気工学、医療分野への応用	
	・ 5時間目 (16:15) に間に合うように授業を終わらせるべきだと思った。 ・ 話を聞くだけで眠くなるので、最後に小テスト的なものを取り入れるべきだと思った。
医療に情報技術などを利用している話をメインにしたもの	専門外でも講師の人の喋りによって大分興味を持てるかどうかが決まってくると思った。
オペレーティングシステム、ソフトウェア開発について	

今後、聞いてみたいテーマがございましたらご記入下さい。	本講座に対する意見・要望等、自由にご記入下さい。
プラズマ TV について	全体的に講師の方々が親切・丁寧で講義に臨みやすかった
経営者の話。	自分たちの勉強していることがいまいち将来にどのように役立つのかわからない今の状態に、現役の企業の方々のお話が聞けることはとても有意義な時間だと思います。
医療における電気・電子・磁気技術について	現役の企業の最新技術などが今後の知識としてとてもためになりました
SUICA や PASMO などのシステムについて	いろいろなお話が聴けて良かったです。
	超電導のアンケートないの？ A でおもしろかったのに
電車の車両のシステムについての講義がきいてみたいです。	進路選択をする上で参考になった。
世界展開的な海外での仕事の話	
衛星に積むプロセッサなど極環境下での使用について	講義資料を前の週に頂けるなら予習もできると思う。
通信系	後期もやって欲しい
システムプログラム	専門的な語句を多く用いる説明（その語句の説明もなく用いる説明）は避けてほしい。